アフターサービス

1. 保証書(別添)の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店にご連絡ください。

≪保証期間中≫
保証書の記載内容に基づき出張修理をさせていただきますので、修理に際し、保証書をご提示ください。

≪保証期間を経過しているとき≫
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内
部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-de-shopping.com/

お客様ご相談センター ナビダイヤル 0570-011874
市内通話料金でご利用いただけます
受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
●携帯電話・PHS・IP電話など(ナビダイヤルが利用できない電話)でのお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Tel (06)6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ・・・・・・・Fax (06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

愛情点検 長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!

こんな症状はありませんか

●コード・差込みプラグが異常に熱くなる
●水もれがする
●焦げくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする
●本体にさわるとビリビリ電気を感じる
●据えつけが傾いたりグラグラしている
●その他の異常や故障がある

▶ **ご使用中止**

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 TEL.(06)6356-2451

BW-GD40 型 Ⓕ Ⓔ

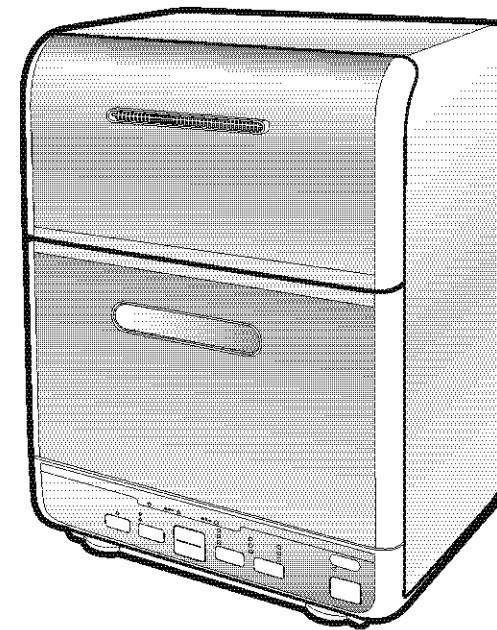
ZOJIRUSHI

家庭用

食器洗い乾燥機

食洗機

型名 BW-GD40 型

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

保証書別添付

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	⚠注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

してはいけない「禁止」内容です。	実行しなければならない「指示」内容です。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。
●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

⚠警告

分解禁止

改造はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の恐れがあります。

禁止

火のついたローソク・蚊取り線香・煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけない
変形や火災の恐れがあります。

接触禁止

運転中または、運転終了後30分間は絶対に庫内やヒーターカバーに触れない

やけどをする恐れがあります。

禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止

交流100V以外では使用しない
火災・感電・故障の原因になります。

禁止

コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

運転中は本体に衝撃を与えない
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

禁止

コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

アースを確実に取りつける

アースを確実に取りつける
故障中や漏電のときに感電する恐れがあります。
アースの取りつけは、販売店にご相談ください。

必ず実施

差込みプラグは、刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

必ず実施

子供が中へ入らないように注意する また使用後は必ずドアを閉める
中からドアは開きません。

必ず実施

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う
やけどをする恐れがあります。

必ず実施

お手入れの際は必ず差込みプラグをコンセントから抜く
感電やけがをすることがあります。

⚠警告

必ず実施

異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがに至る恐れがあります。
<異常・故障例> ・コードや差込みプラグが異常に熱い ・コードに深い傷や変形がある ・電源を入れても動かない ・コードを動かすと、通電したり、しなかったりする ・ビリビリと電気を感じる ・運転中に異常な音や振動がする など
このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

⚠注意

禁止

蒸気口付近には近づかない
湯気・温風によりやけどをすることがあります。

禁止

運転中は、ドアを開けない
高温の湯気が出てやけどをすることがあります。洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

禁止

開いたドアを強く押さない
転倒・落下により、けがをすることがあります。

必ず実施

長期間ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

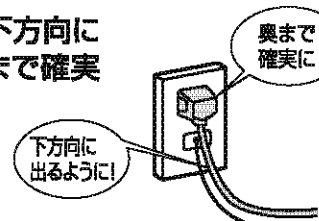
必ず実施

差込みプラグを抜くときはコードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く
感電やショートして発火することがあります。

必ず実施

ドアを閉めるとき、指のはさみ込みに注意する
けがの恐れがあります。

お願い

差込みプラグは、コードが下方向に出るよう、コンセントに奥まで確実に差し込む
上方向に出すと、プラグの接触が不安定になり、異常発熱して発火の恐れがあります。

給気口をふさがない 故障の原因になります。

他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す
火災や変形の恐れがあります。

天面にものを置かない
水や熱湯の入った容器・熱器具・電気製品・ガラス類・可燃物などは、特に置かないでください。けがや漏電・火災の原因になります。

排水（高温水）に手を触れない
やけどをする恐れがあります。

給水ホースのナットはしっかり締めつける
水もれの原因になります。

残さいフィルターを必ず取りつけて使用する
本体内に異物が入り、故障の原因になります。

ラジオなどの近くで使用しない
ラジオ・テレビ・無線機・インターホンなどへの影響がないところまで離して使用してください。雑音が入る恐れがあります。

食器洗い以外の用途に使用しない
故障の原因になります。

本機は家庭用のため、業務用には使用しない

差込みプラグは根元まで確実に差し込む
感電・ショート・発火の原因になります。

本体はしっかりとした水平な面に据えつける
正常な運転ができない恐れがあります。

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

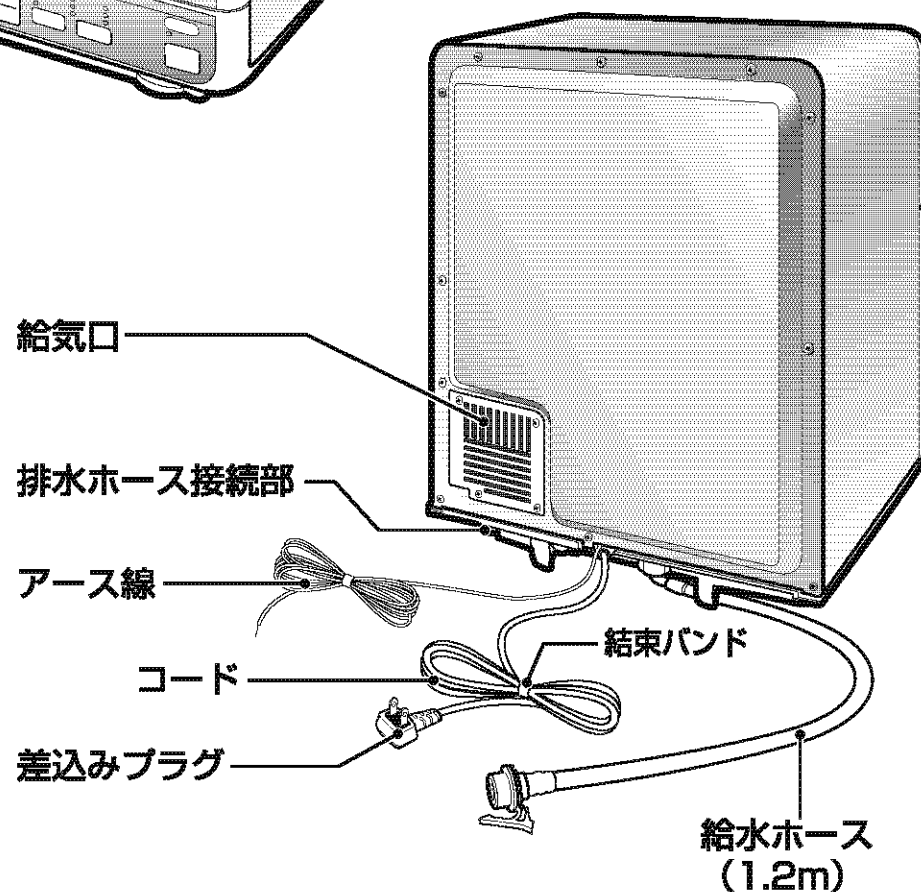
子供など取り扱いに不慣れな方には使わせない
やけど・けがをする恐れがあります。

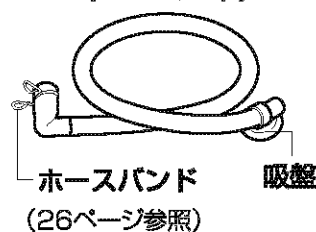
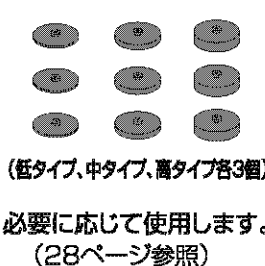
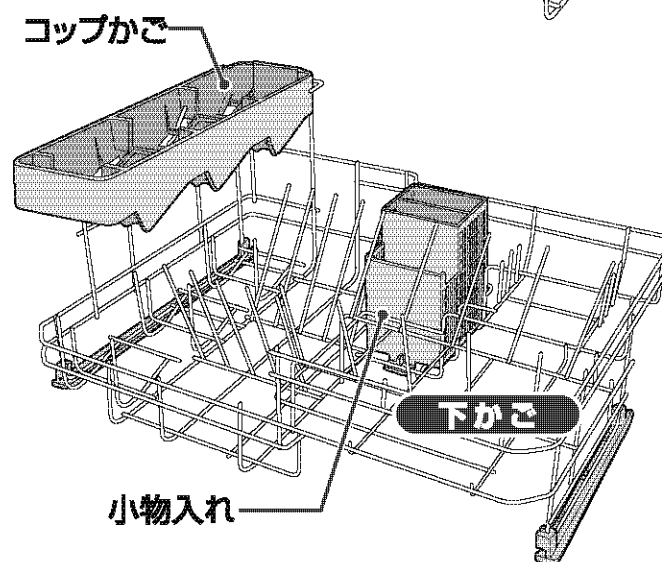
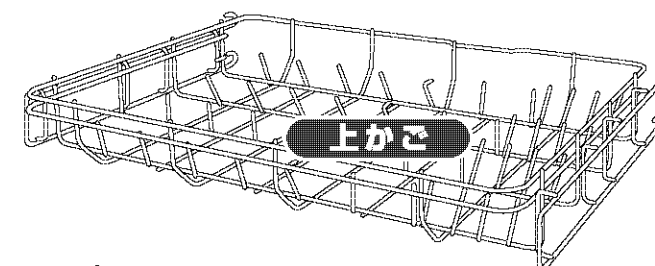
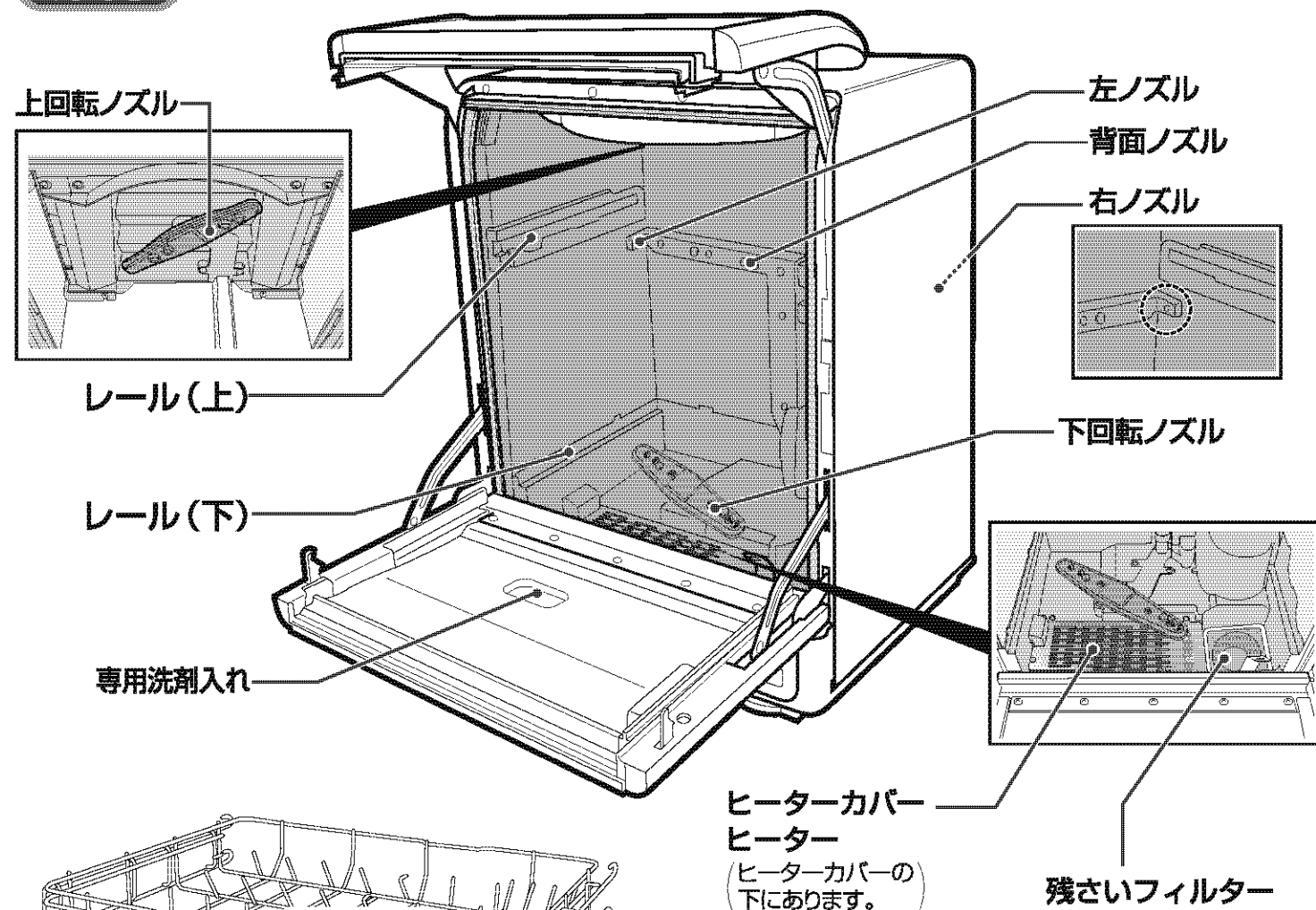
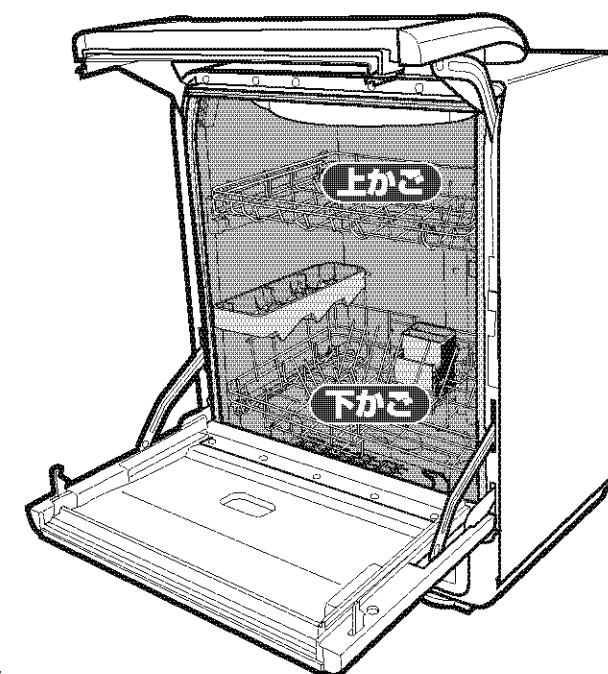
煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに差込みプラグを抜く
事故の恐れがあります。

蒸気口にふきんなどをかけない
本体やドアの変形・変色または乾燥具合が悪くなることがあります。

食器洗い乾燥機専用洗剤以外の洗剤は絶対に使用しない
一般の台所用洗剤を使用すると、泡が大量に発生し、ドア部や底部から流れ出します。また、故障の原因になります。

各部のなまえ

●据えつけ方は24～28ページをご覧ください。

●使用の際にはコードを束ねている結束バンドをはずしてください。
●コードは束ねて使用しないでください。（コードが熱くなり、故障の原因になります。）

付属品 次のものが入っています。確認してください。

専用洗剤	排水ホース（1.0m、1本）	ホースホルダー（1個）	脚ゴムスペーサー
(計量スプーンつき)	ホースバンド 吸盤 （26ページ参照）	給水ホースと排水ホースを束ねます。（26ページ参照）	（低タイプ、中タイプ、高タイプ各3個）必要に応じて使用します。（28ページ参照）

●この機種には「給水栓つぎて」を同梱していません。
水栓に給水ホースを接続するときは、「分岐水栓」または「給水栓つぎて」が必要です。（25ページ参照）

●箱から製品を取り出したとき、蒸気口周辺や庫内に水が付着していることがあります。これは、水もれ検査などを行っているためで、水分を十分ふき取っていても製品内部などに残っている若干の水分が表面に出てくる現象で支障ありません。

操作パネルのなまえとはたらき

「除菌※」キー
（ジョキン）

●「除菌」を選択するときに押します。（19ページ参照）
●もう一度押すと解除されます。
●「標準」「スピーディー」「強力」「洗剤なし」コースで選択できます。
●「予約（4時間後）」コースでは自動的に「除菌」を選択し、解除できません。

除菌ランプ
●「除菌」を選択すると点灯します。

※試験機関:（財）日本食品分析センター
試験方法:混釈平板培養法
除菌の方法:加熱高温水洗浄方式
除菌の対象部分:洗浄水
試験結果:99.9%

行程ランプ
●選択したコースの運転行程を表示します。
●スタートすると進行中の行程が点滅表示します。
終了した行程は消灯します。
●スタートするまでは行程ランプは消灯しています。

<例>すすぎ中のとき
○洗い（消灯）・・・すすぎ（点滅）・・・乾燥（点灯）

「乾燥」キー
（カンソー）

●乾燥時間を選択するときに押します。（19ページ参照）
●キーを押すごとに設定が切りかわり、図のように乾燥ランプが移動します。
●「予洗い」コースは乾燥を行いません。

「標準」「強力」「洗剤なし」「予約（4時間後）」コース（初期設定）
60分 → 90分 → 乾燥なし → 15分

「乾燥のみ」コース（初期設定）
60分 → 90分 → 15分

「スピーディー」「庫内クリーニング」コース（初期設定）
乾燥なし → 15分 → 60分 → 90分

乾燥ランプ
現在選択されている乾燥時間が点灯します。

「庫内クリーニング」キー
（テイレ）

●庫内をお手入れするときに押します。（23ページ参照）

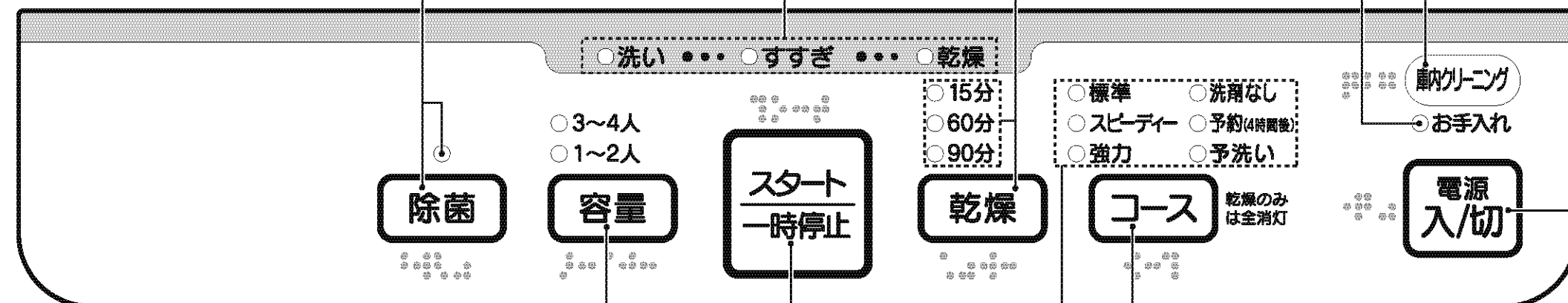
お手入れランプ
●「庫内クリーニング」コースを選択すると点灯します。

「容量」キー
（ヨーリョー）

●容量を選択するときに押します。（19ページ参照）
●「標準」「強力」「洗剤なし」「予約（4時間後）」コースで選択できます。

容量ランプ
●選択した容量のランプが点灯します。
3～4人 ⇄ 1～2人

●「スピーディー」「予洗い」「乾燥のみ」「庫内クリーニング」コース時はランプは点灯しません。

○洗い ・・・ ○すすぎ ・・・ ○乾燥
○15分 ○60分 ○90分
○3～4人 ○1～2人
○標準 ○洗剤なし ○スピーディー ○予約(4時間後) ○強力 ○予洗い
庫内クリーニング ○お手入れ
除菌　容量　スタート/一時停止　乾燥　コース　乾燥のみは全消灯　電源 入/切

●操作パネルの点字は、目の不自由な方に対して配慮しています。

終了ブザーを消すときは…
①差込みプラグをコンセントに差し込む
②「乾燥」キーを4秒以上押す
③ブザーが「ピーッ」と鳴り、設定終了

●終了ブザーが鳴る設定に戻したいときは、上記の②の操作を再度行ってください。ブザーが「ピーッ×3回」と鳴ります。
●差込みプラグを抜いたり、停電があると終了ブザーが鳴る設定に戻ります。

「スタート/一時停止」キー
（スタート）

●運転をスタートまたは、一時停止させるときに押します。
●一時停止した後に再びスタートさせるときは、もう一度押します。
●一時停止したまま放置していると、10分後から1分ごとにブザー（ピピッ×2回）が鳴り、60分後に自動的に「切」になります。

●ドアが確実に閉まっていないときに「スタート/一時停止」キーを押すとブザー（ピピッ×2回）が鳴り、スタートしません。

「コース」キー
（コース）

●コースを選択するときに押します。（18ページ参照）
●食器の汚れ具合、洗い方に応じてコースを選択します。
●キーを押すごとに図のようにコースランプが移動します。

コースランプ
●現在選択されているコースが点灯します。
●「乾燥のみ」はランプが全消灯します。

標準 → スピーディー → 強力 → 洗剤なし → 予約(4時間後) → 予洗い → 全消灯（乾燥のみ）

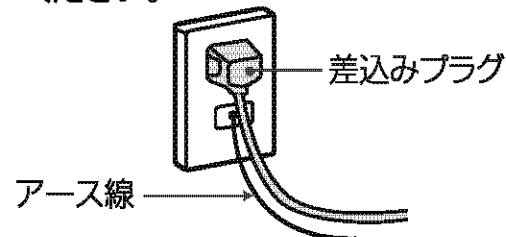
「電源 入/切」キー
（デン）

●電源を入れるときに押します。
●押すと「入」になり、もう一度押すと「切」になります。
●スタートせずに放置していると、10分後に自動的に「切」になります。
●電源を入れると前回設定したコースのランプが点灯します。
（差込みプラグをコンセントから抜いたり、「庫内クリーニング」コースを選択すると、リセットされます。）

運転前の準備

●据えつけ方については、24ページ「据えつけ方」をご覧ください。

1 差込みプラグをコンセントに差し込む

●アース線も忘れずに取りつけてください。

2 分岐水栓の止水栓を全開にする

●止水栓を全開にしないと、異常表示をすることがあります。(30ページ参照)

3 給湯接続の場合

①給湯機の運転スイッチを入れる

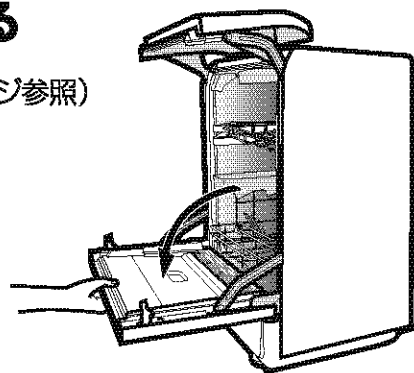
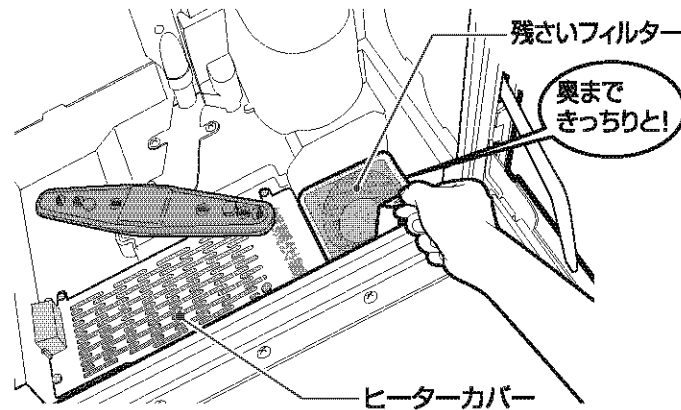
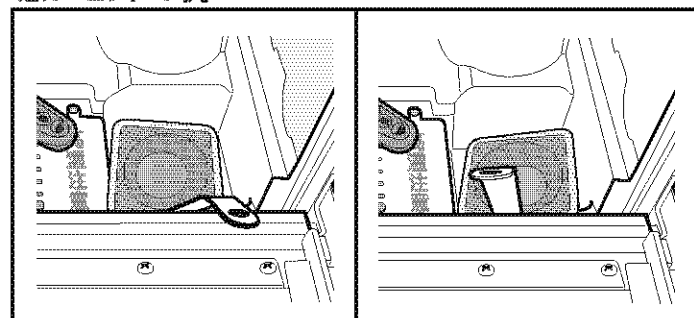
●給湯機の運転スイッチを入れずに運転すると、水温が低いため、運転時間が長くなります。

②給湯温度を60℃に設定する

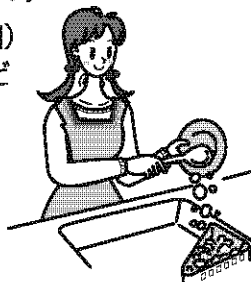
●70℃以上の湯は使わないでください。故障の原因になります。

●運転終了後は、給湯機の温度設定を元に戻してください。

4 開ボタンを押し、ドアを開ける

(10ページ参照)

5 残さいフィルターが正しくセットされているか確認する

悪いセットの例

6 食器の残さいを取り除く

残さいが多い場合や、汚れがきつい場合は、あらかじめつけ置き・水洗いをして取り除いてください。
台所用洗剤使用の場合は、台所用洗剤を十分にすすぎ落としてください。(スポンジやつけ置きする水の台所用洗剤残りにもご注意ください。)

- **固いもの**(ポンプの故障の原因)
  つまようじ・魚の骨・輪ゴムなど
- **細かい残さい**(再付着の原因)
  七味・ゴマ・ふりかけ
- **魚の皮など**(異臭の原因)
- **油の固まりや油カスなどのきつい汚れ**(再付着の原因)
- **生卵などの発泡しやすい汚れ**(水もれの原因)

●ヒーターカバーの穴につまようじなど、ものを落とさないように注意してください。

7 食器を入れる

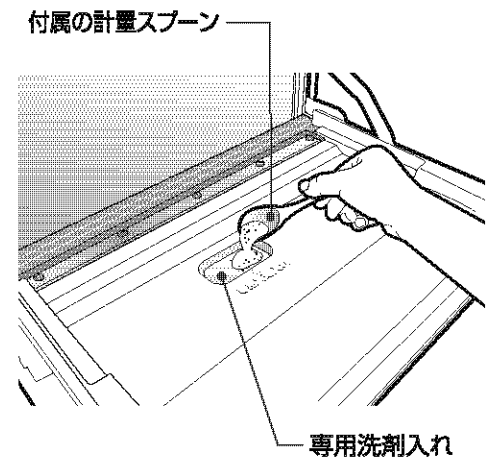
(13~14ページ「基本的な食器の入れ方」参照)

●入れてはいけないものや、落ちない汚れがありますのでご注意ください。
(17ページ「入れてはいけないもの」参照)

8 専用洗剤入れに 専用洗剤 を入れる

●食器の量や汚れ具合で洗剤の量を加減してください。
●油汚れが多いときは多めに入れてください。
●専用洗剤は、必ず運転を開始する前に入れてください。

●食器洗い乾燥機専用洗剤「フィニッシュ」をおすすめします。(別売)

標準	容量「3~4人」を選択する場合	6g (付属の計量スプーン山盛り1杯分)
	容量「1~2人」を選択する場合	3g (付属の計量スプーン7分目)
スピーディー	3g (付属の計量スプーン7分目)	
・強力 ・予約(4時間後)	容量「3~4人」を選択する場合	9g (付属の計量スプーンすりきり2杯分)
	容量「1~2人」を選択する場合	4.5g (付属の計量スプーンすりきり1杯分)
洗剤なし	専用洗剤は必要ありません。	
予洗い	専用洗剤は入れないでください。	
乾燥のみ	専用洗剤は入れないでください。	

(18ページ「運転する」参照)

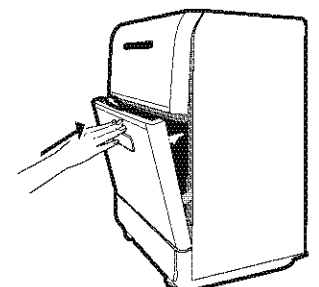
食器洗い乾燥機専用洗剤以外の洗剤は絶対に使用しない

一般の台所用洗剤を使用すると、泡が大量に発生し、ドア部や底部から流れ出します。また、故障の原因になります。万一、台所用洗剤を誤って使用された場合、使用を中止し、下記の処置を行ってください。
●誤使用により故障した場合の修理は有料になる場合があります。

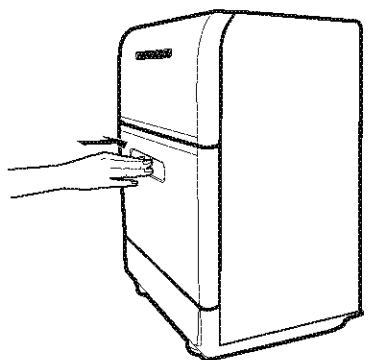
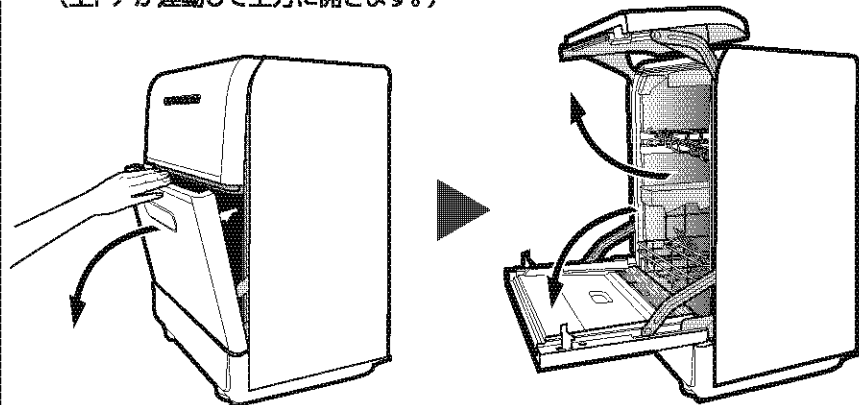
専用洗剤以外の洗剤を入れた場合の処置方法(泡かみの解消法)

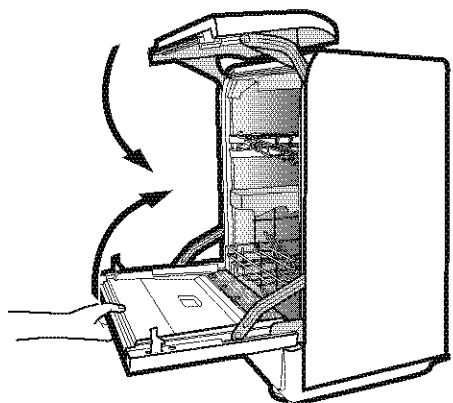
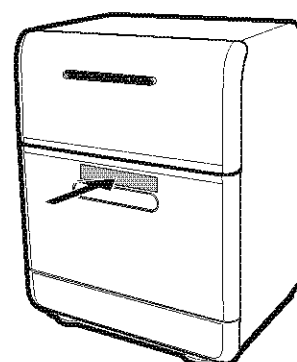
① 「電源入/切」キーを押し、電源を切る
② 半日程度放置する
●絶対にドアを開けて水をつぎ足すなどして庫内を洗わないでください。
③ 「電源入/切」キーを押し、電源を入れ、「標準」コースを選択する
④ 「スタート/一時停止」キーを押し、スタートする
⑤ スタートから3分程度経過したら、「電源入/切」キーを押し、電源を切る
⑥ ③~⑤を5回程度繰り返す

9 ドアを閉める (10ページ参照)

●ドアはゆっくり閉めてください。
(ドアが食器などに接触した場合に食器が破損する恐れがあります。)
●ドアに食器が当たる場合は、食器を入れ直してください。
●「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

ドアの開閉のしかた

ドアの開け方

①開ボタンを押す
（ドアが少し開きます。）

②下図の部分を持ち、下ドアが水平になるまで開く
（上ドアが連動して上方に開きます。）

ドアの閉め方

①下図の部分を持ち、下ドアを上げる

②「カチッ」と音がするまで
の部分をしっかりと押す

ご注意

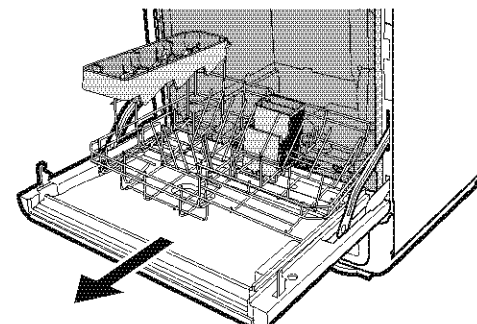
●ドアを開けるときは、顔を近づけないでください。上ドアがせり上がり、顔に当たる恐れがあります。
●ドアがしっかり閉まっていない状態で「スタート/一時停止」キーを押すと、ブザー（ピピッ×2回）が鳴り、スタートしません。
●かごを引き出した状態でドアを閉めないでください。

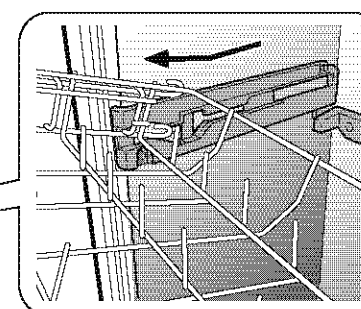
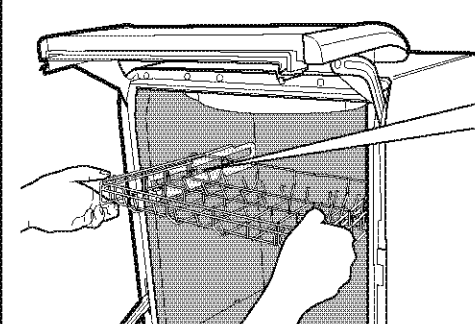
●下ドアの開ボタン上部を押して閉めてください。ドアの左右にロック機構があり、端を押して閉めた場合は、反対側が閉まっていない場合があります。
●指のはさみ込みに注意してください。
●上ドアを持って開閉しないでください。

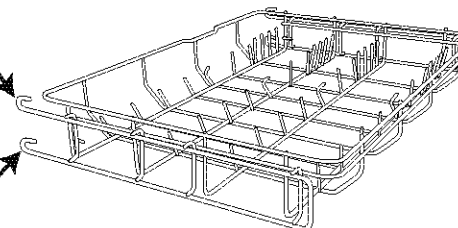
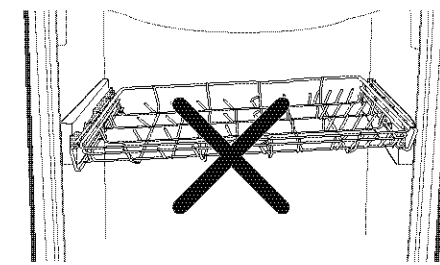
かごの使い方

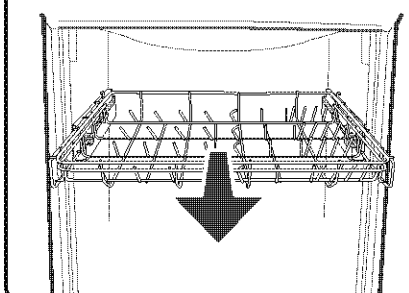
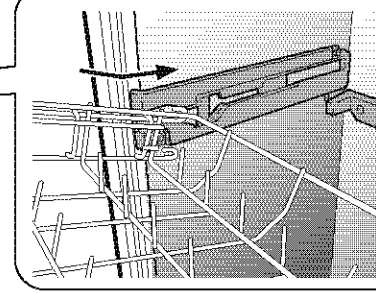
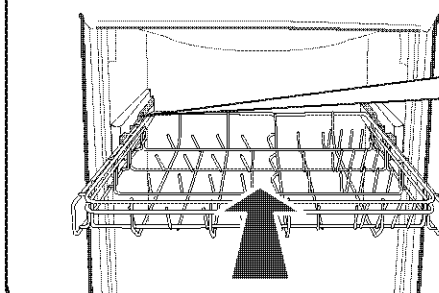
●かごの取りはずし・取りつけは、食器をすべて取り出してから行ってください。
●取りつけは取りはずし方の逆の手順で行ってください。

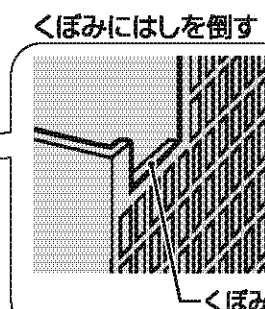
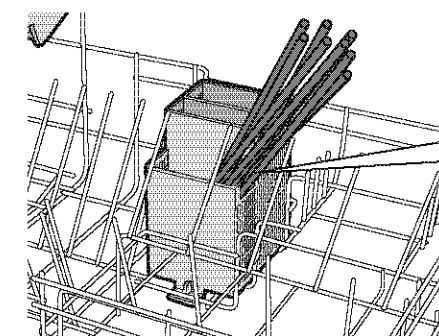
下かごの取りはずし方

下かごを引き出し取り出す

上かごの取りはずし方

①上かごを水平にして引き出す
②持ち上げながら手前に引き出す

上かごの高さのかえ方

●食器の大きさに合わせて、上かごの高さをかえることができます。
●お買い上げ時は、上かごを上の位置にセットしています。（食器の入れ方は13～15ページ参照）

●上かごを斜めにセットしないでください。

■上かごを下の位置で使用する場合（食器の入れ方は15ページ参照）

①上かごをはずす

②上のピンをレール（上）にセットする

ご注意

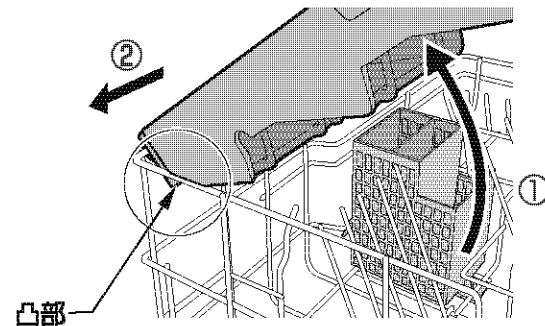
●上かごを下げて使用する場合、右図のようにはしを斜めに入れてください。
（上かごにはしが引っ掛かる恐れがあります。）
●コップかごははずしてください。
●大皿は入りません。

コップかご・小物入れの着脱方法

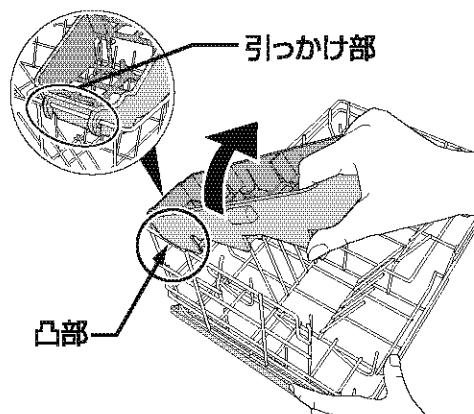
コップかご

■起こし方

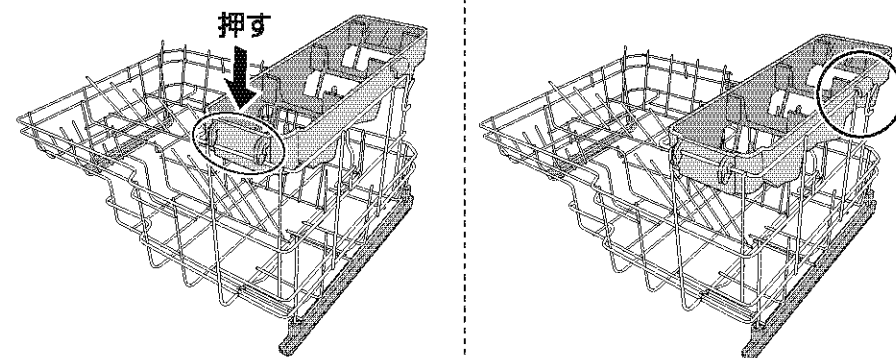
①コップかごを上に持ち上げる

②横にスライドさせ、コップかごの底の凸部をワイヤーの上にのせる

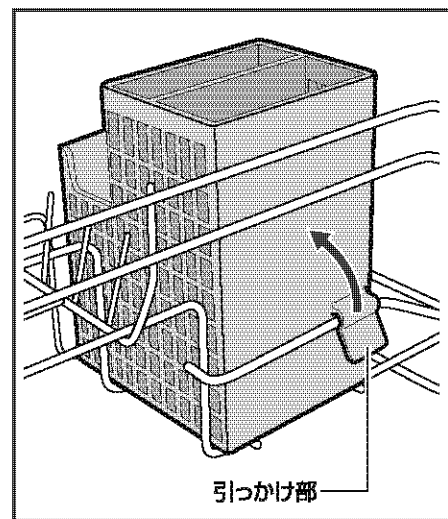
●コップかごを起こすと、固定されて下かごに湯のみなどを入れやすくなります。

■はずし方

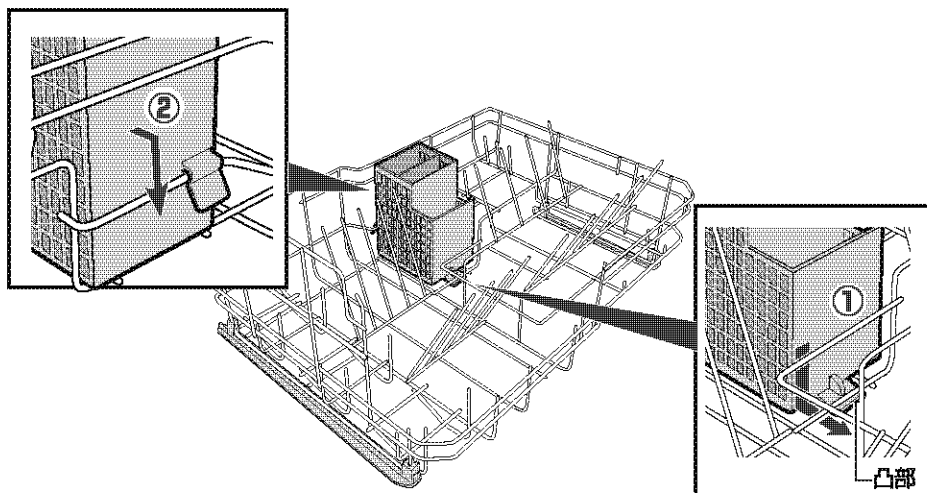
コップかごを起こした後、コップかごの底の凸部をワイヤーにのせたまま矢印の方向にねじるようにして、後方の引っかけ部を下かごからはずす

■つけ方

①コップかご後方の引っかけ部を押して下かごにはめる

②コップかご左の引っかけ部をワイヤーに引っ掛ける

小物入れ

■はずし方

小物入れ後方の引っかけ部を下かごからはずす

■つけ方

①小物入れ前方の凸部を下かごに差し込む
②小物入れ後方の引っかけ部を下かごにはめる

基本的な食器の入れ方

※標準容量4人分（食器点数34点）の入れ方を例にして基本的な食器の入れ方を説明します。

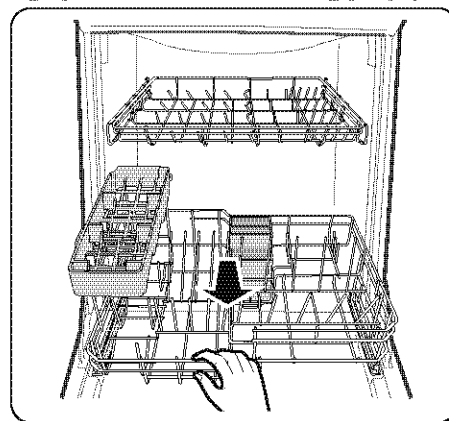
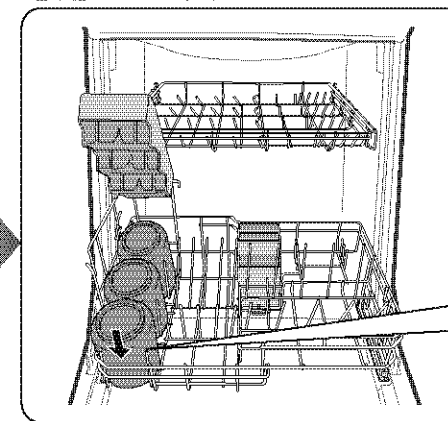
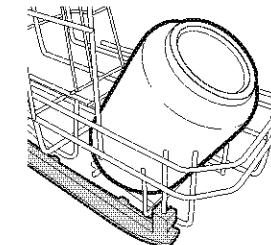
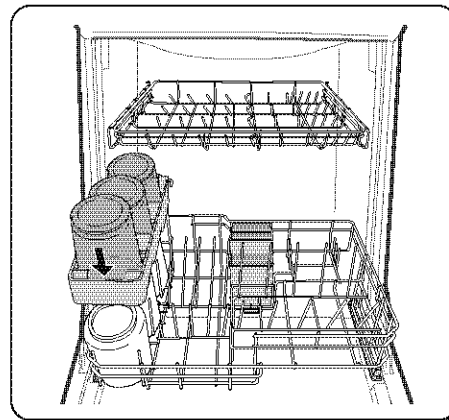
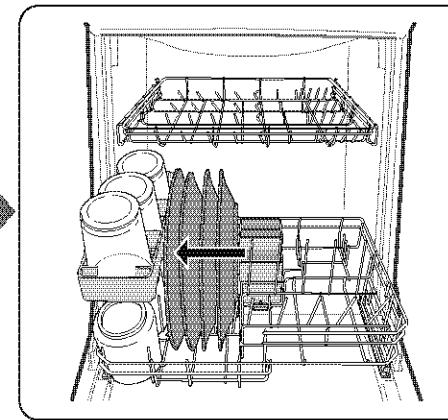
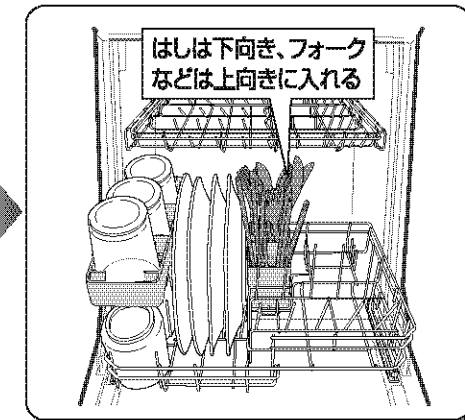
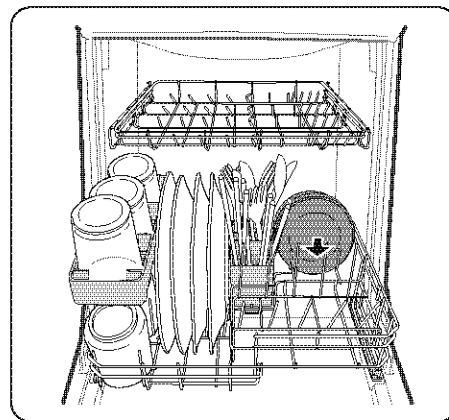
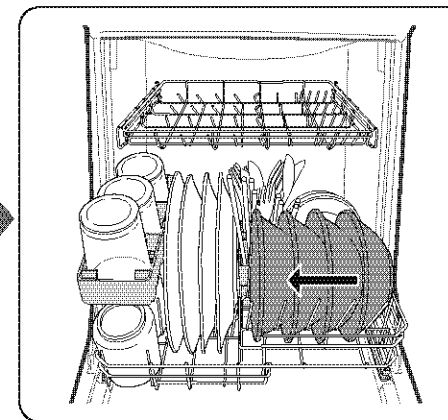
※日本電機工業会新基準による

大　皿	直径24cm以下、高さ2.5cm以下	4　点
中　鉢	直径17cm以下、高さ5cm以下	4　点
小　皿	直径12cm以下、高さ2cm以下	8　点
小　鉢	直径12cm以下、高さ4.5cm以下	4　点
茶わん	直径12cm以下、高さ5.5cm以下	4　点
汁わん	直径12cm以下、高さ5.5cm以下	4　点
湯のみ	直径6.5cm以下、高さ11cm以下	3　点
コップ	直径6.5cm以下、高さ11cm以下	3　点
は　し	22cm以下	4人分
フォーク	18cm以下	4人分
スプーン	18cm以下	4人分

●食器の汚れた面を矢印の方向に向けて入れてください。

- ●食器の向きが違うと洗い上がりが悪くなります。
- ●食器の大きさ、形状によって、所定の場所に入らないことがあります。

1.下かごに入れる

①下かごを止まるまで引き出す

②湯のみを入れる

●湯のみを入れるときは、下図のように傾けて入れてください。（糸じりに水が溜まりにくくする為）

③コップかごにコップを入れる

④大皿を入れる

⑤小物を入れる

⑥小皿2点を入れる

⑦中鉢を入れる

⑧下かごを庫内に押し込む

基本的な食器の入れ方 つづき

2.上かごに入れる

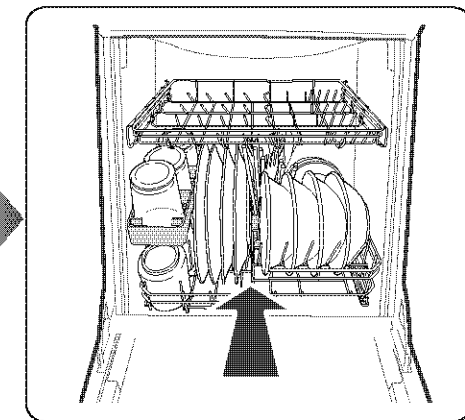
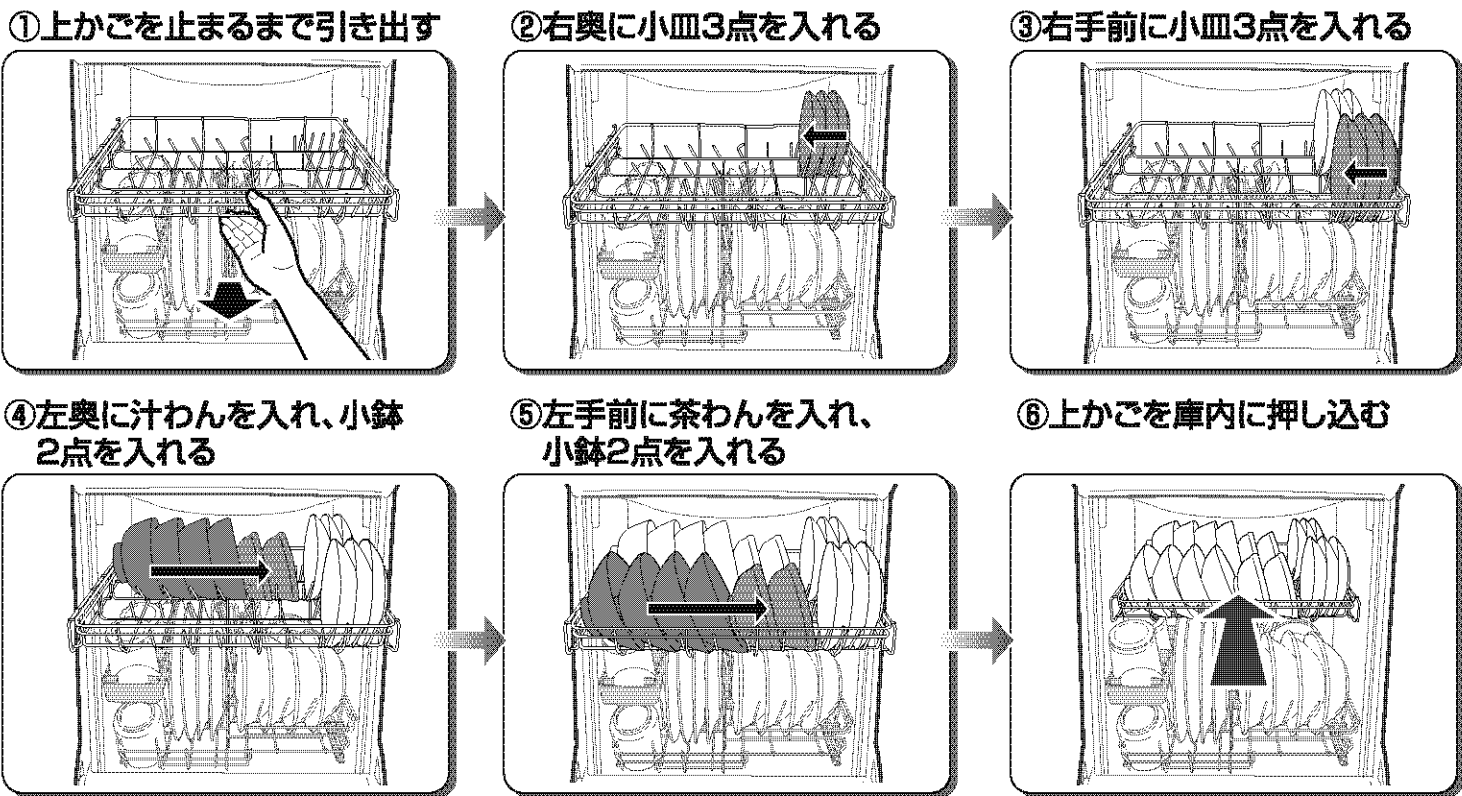
①上かごを止まるまで引き出す

②右奥に小皿3点を入れる

③右手前に小皿3点を入れる

④左奥に汁わんを入れ、小鉢2点を入れる

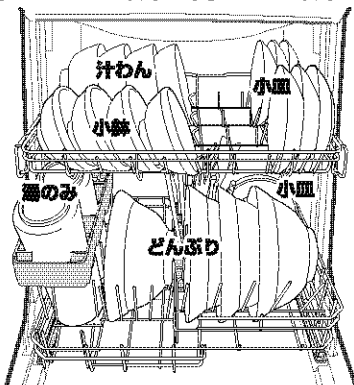
⑤左手前に茶わんを入れ、小鉢2点を入れる

⑥上かごを庫内に押し込む

●汁わん・茶わんは、上ノズルからの水がかかるように食器の上部が重ならないように立ててください。

★汚れのきつい食器は、下かごに入れる
★湯のみなど糸じりに水がたまりやすい食器はできるだけ傾けて入れる
★はしは下向きに入れる
★フォークなどは上向きに入れる
★湯のみ（コップ）は下向きに伏せる
★食器の数が少ないときは、間をあける

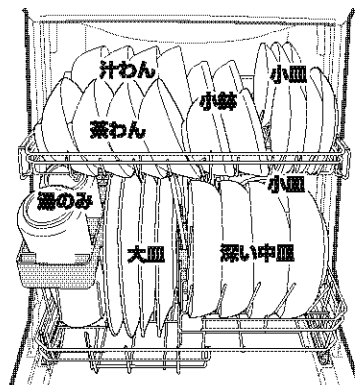
いろいろな食器の入れ方

■どんぶり

直径15.5cm以下　高さ7cm以下

食器点数
どんぶり・・・・・4点　湯のみ・・・・・・・・4点
汁わん・・・・・・・4点　小物・・・・・・・・4人分
小鉢・・・・・・・・・4点
小皿・・・・・・・・・8点

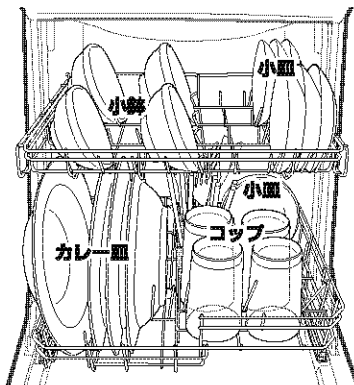
合計24点

■深い中皿

直径17cm以下　高さ5cm以下

食器点数
深い中皿・・・・・4点　小皿・・・・・・・・・8点
茶わん・・・・・・・4点　湯のみ・・・・・・・・4点
汁わん・・・・・・・4点　小物・・・・・・・・4人分
小鉢・・・・・・・・・4点
大皿・・・・・・・・・4点

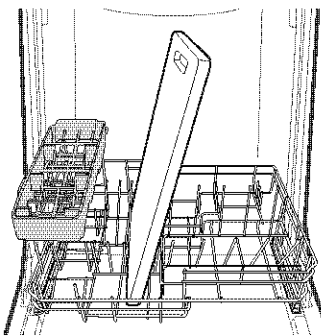
合計32点

■カレー皿

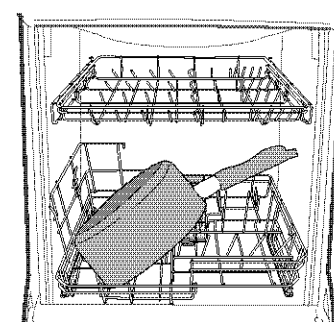
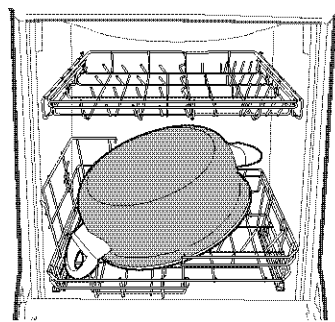
直径23cm以下　高さ3.5cm以下

食器点数
カレー皿・・・・・・4点
小鉢・・・・・・・・・4点
小皿・・・・・・・・・8点
コップ・・・・・・・・4点
小物・・・・・・・・4人分

合計20点

■まな板

●上かごと小物入れをはずし、立てて入れてください。
大きさ:縦21cm以下 横36cm以下 厚み1.5cm以下
材　質:耐熱温度90℃以上のプラスチック製
（90℃以下のものは、変形の恐れがあります。）

●汚れた面を内側に向けてください。
●木製のまな板は、表面の傷に入り込んだ汚れが洗えない場合があるため、プラスチック製のものをおすすめします。

●次のものはコップかごをはずし、内面を下向きにして入れてください。

■フライパン・片手なべ

フライパンの大きさ:直径24cm以下
片手なべの大きさ:直径24cm以下
高さ10cm以下

■両手なべ

両手なべの大きさ：直径26cm以下
高さ10cm以下

●とっ手の形状によっては、入らない場合があります。
●フッ素樹脂加工を施したもので表面に傷やはがれのあるものは入れないでください。（コーティングがはがれる恐れがあります。）

上かごを下の位置で使用する場合

●上かごを下げて使用する場合は、コップかごをはずしてください。

①上かごを止まるまで引き出す

②右奥に小皿3点を入れる

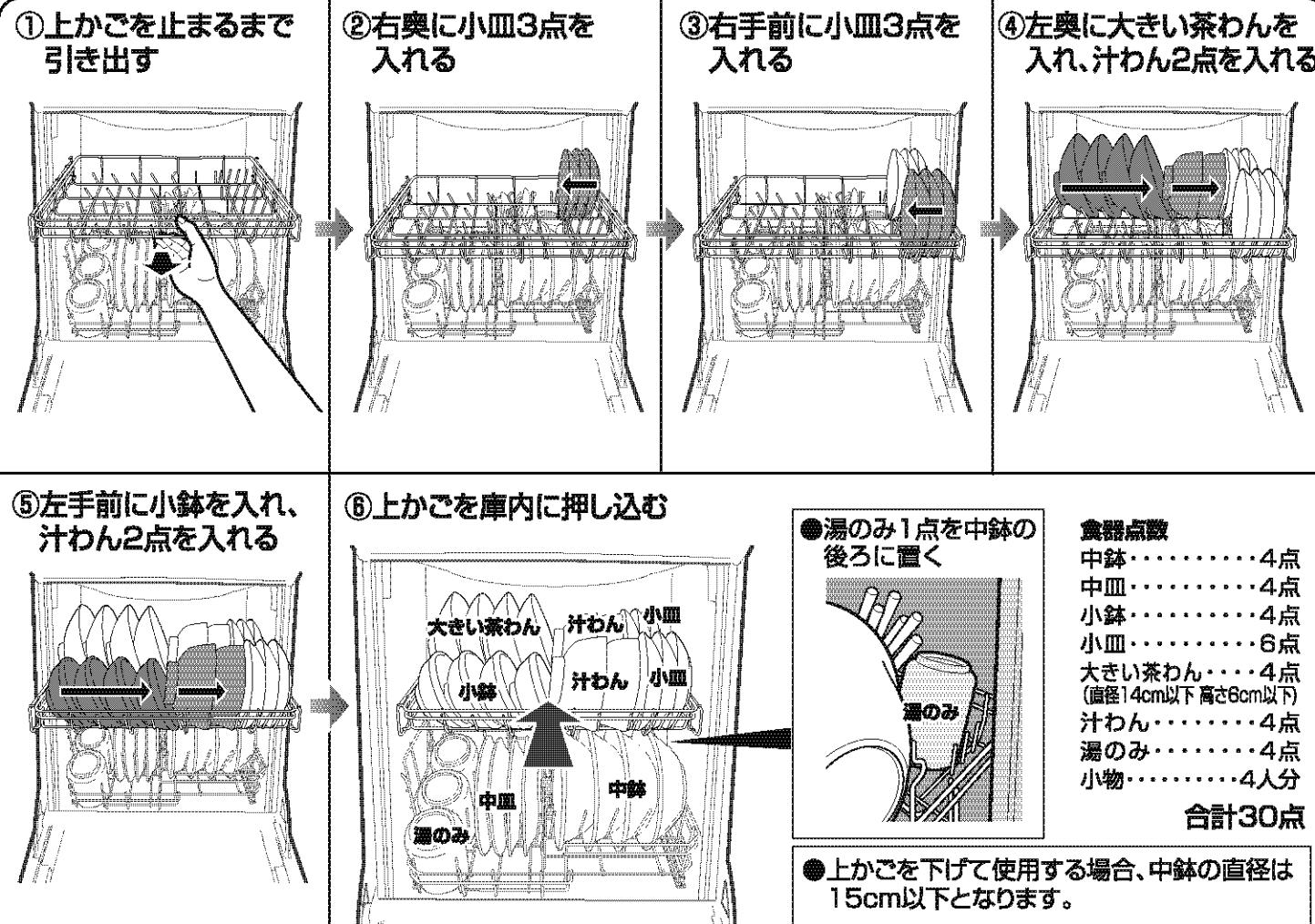
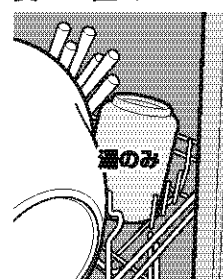
③右手前に小皿3点を入れる

④左奥に大きい茶わんを入れ、汁わん2点を入れる

⑤左手前に小鉢を入れ、汁わん2点を入れる

⑥上かごを庫内に押し込む

●湯のみ1点を中鉢の後ろに置く

湯のみ

食器点数
中鉢・・・・・・・・・・4点
中皿・・・・・・・・・・4点
小鉢・・・・・・・・・・4点
小皿・・・・・・・・・・6点
大きい茶わん・・・・4点
（直径14cm以下 高さ6cm以下）
汁わん・・・・・・・・4点
湯のみ・・・・・・・・4点
小物・・・・・・・・4人分

合計30点

●上かごを下げて使用する場合、中鉢の直径は15cm以下となります。

仕上がりをよくするために…

食器を入れるときのポイント

●正しくセットされていないと、ドアが開かなくなったり、本体や食器類の破損・変形の原因になります。
●食器が正しくセットされていないと、水流が食器の汚れた面に当たらず、洗えません。
（イラストの矢印（－－➡）は、上回転ノズルと下回転ノズルの水流のイメージです。）

手前の壁の下端より上にはみ出さない
（上回転ノズルの回転を止め、洗えません。）

茶わん・汁わん・小鉢は上かごに入れたときに、伏せ気味にしない（洗えません。）

コップ類は上かごに入れない
（洗えません。）

上かごに入れる食器は下向きや上向きにしない
（洗えません。）

スプーンやフォークなどは重ねない、詰め込まない
（きれいに洗えません。）
●スプーンを伏せ気味にセットした場合、仕上がりが悪くなることがあります。

はしは、汚れた方を上にしない
（きれいに洗えません。）

背面ノズルの口を食器や調理器具などでふさがない
（上かごのものが洗えません。）

食器は重ねない
（洗えません。）

入れる向きを正しい向きと逆にしない
（きれいに洗えません。）

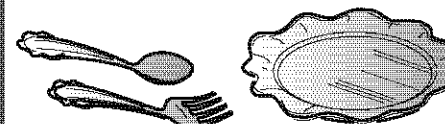
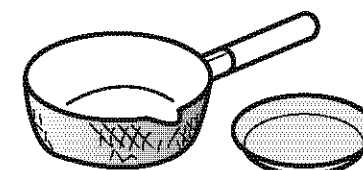
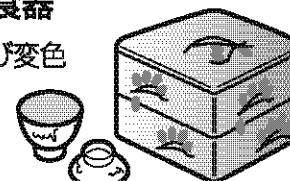
コップ類は上向きや横向きにしない
（洗えません。）

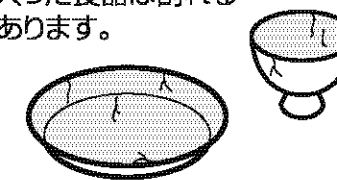
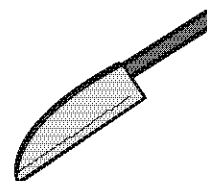
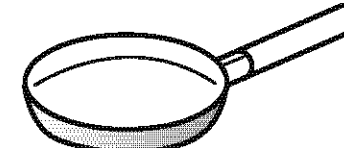
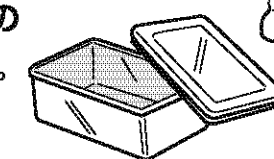
かごの下にはみ出さない
（下回転ノズルの回転を止め、洗えません。）

かごの手前にはみ出さない
（蒸気や水もれの原因）（ドアが開かない原因）
（本体・食器類の破損・変形）

入れてはいけないもの

カットグラス・クリスタルグラス
白くにごったり、割れたりします。

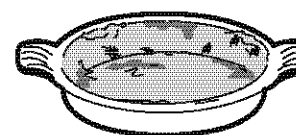
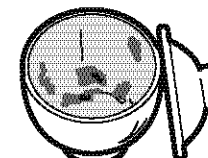
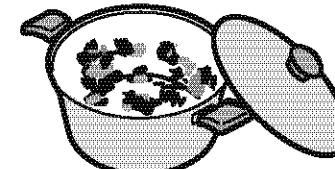
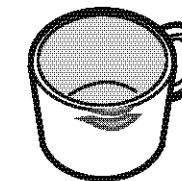
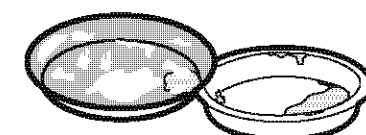
銀製・洋銀製食器など
金色にかわり、その後黒くなります。

アルミ製・銅製のなべや食器
白くなり、その後灰色に変色します。

漆塗り食器・重箱・金箔入りの食器
金線・銀線の入っている食器
上絵付の食器
はがれおよび変色する恐れがあります。

びん・徳利などの食器
口の小さいものは、中が洗えません。

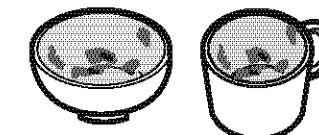
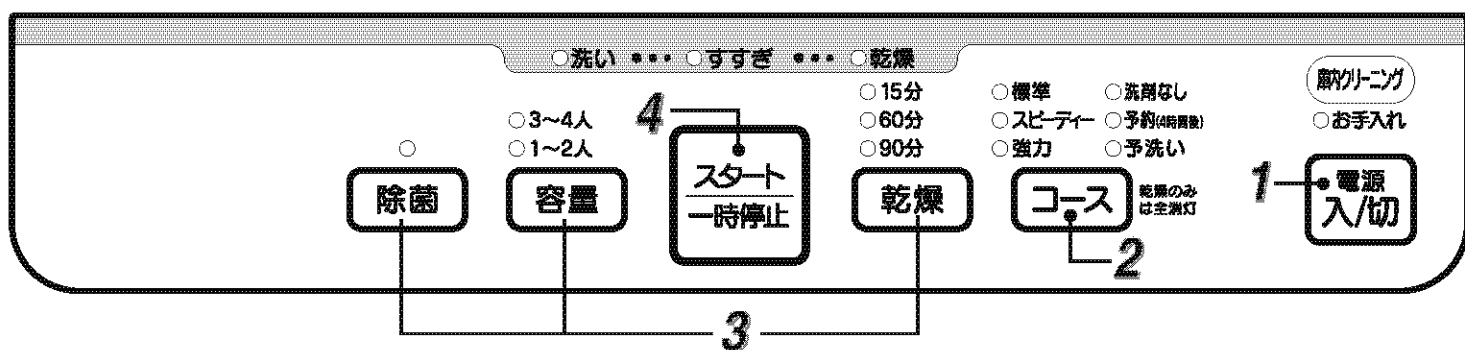
ひびの入った食器
ひびが入った食器は割れる恐れがあります。

包丁
けがをする恐れがあります。

鉄製のフライパン
さびることがあります。

・耐熱90℃以下のプラスチック製のもの（耐熱表示のないものも含む）
・ほ乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの
変形します。

プラスチック容器のふたなど軽くて小さい食器
水圧で飛ばされてノズルにひっかかり、故障の原因になります。

ふきん・スポンジなど食器や調理器具以外のもの
ノズルにひっかかり、故障の原因になります。

落ちない汚れの例

手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。

グラタンの焼けつき

茶わんむしのこびりつき

なべの焼け焦げ

口紅の汚れ

もちや片栗粉のくっついたもの

茶しぶやカップなどに付着したしつこい汚れ

運転する

1 電源入/切キーを押し、電源を入れる

コースランプ・乾燥ランプ・容量ランプが点灯
（「除菌」選択時は、除菌ランプが点灯、「乾燥なし」選択時は、乾燥ランプは消灯）
●スタートせずに放置していると、10分後に自動的に「切」になります。（全ランプが消灯）

2 コースキーを必要に応じて押し、コースを選ぶ

●お買い上げ時は「標準」コースに設定されています。
●各コースの所要時間については、21ページ「運転時間の目やす」の表をご覧ください。

コース	こんなときに	その他
標準	**通常選択していただくコースです。** 普通の汚れの食器を食後すぐに洗いたいときに…	
スピーディー	**「標準」コースに比べ、トータルの運転時間を短くしたコースです。** あらかじめつけ置きしたり、水洗いした食器をすばやく洗いたいときに… ●特に給湯接続していただくと、よりスピーディーに洗いあげます。 ●きつい汚れを「スピーディー」コースで洗うと、仕上がりが悪くなることがあります。	お買い上げ時は「乾燥なし」に設定されています。
強力	**「標準」コースに比べ、洗いの時間を長く、高い温度で洗浄するコースです。** 油汚れの多い食器や調理器具を洗いたいときに…	
洗剤なし	**専用洗剤を使わずに食器を洗うコースです。** 軽い汚れ（固まってこびりついたご飯汚れや卵汚れが少ないとき、朝食時のパン食の汚れ、来客時のコップなど）の食器を洗剤を使わずに洗いたいときに… （19ページ「洗剤なし」コースについて参照）	
予約（4時間後）	**4時間後に食器を洗い始めるコースです。** 食後の団らん時間をさけて洗いたいときに… ●割安な深夜電力（時間帯別電灯契約※が必要）を利用するときにおすすめです。 ※電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ、昼間はやや割高ですが夜間は安くなる制度です。詳しくは電力会社にお問い合わせ願います。	自動的に「除菌」が選択されます。 **お願い** ・あらかじめつけ置きしたものを入れてください。 （予約待機中に残さいがこびりつき、取れにくくなります。）
予洗い	**まとめ洗いのために少量の食器の汚れを先に軽く落としておくときに…** ●すすぎ・乾燥は行いませんので運転終了後は「標準」「スピーディー」「強力」「洗剤なし」コースでまとめ洗いをしてください。	
乾燥のみ	**手洗いした食器を乾燥するときや食器をあたためたいときに…**	

●コースを選択して運転すると記憶し、次回お使いになるときは、前回使用したコースを自動的に設定します。
（差込みプラグをコンセントから抜いたり、「庫内クリーニング」コースを選択すると、リセットされます。）

3 必要に応じて希望の設定を選ぶ

乾燥キーを必要に応じて押し、乾燥時間を選ぶ

食器を乾燥する時間を選択できます。（「予洗い」コースは乾燥を行いません。）

「標準」「強力」「洗剤なし」「予約(4時間後)」コース
60分 ▶ 90分 ▶ 0分（乾燥なし） ▶ 15分

「スピーディー」「庫内クリーニング」コース
0分（乾燥なし） ▶ 15分 ▶ 60分 ▶ 90分

「乾燥のみ」コース
60分 ▶ 90分 ▶ 15分

	「乾燥のみ」を除く全てのコース	「乾燥のみ」コース
15分	軽く乾燥したいときに ・水滴は残ります。・ふきんなどで軽くふき取りかたづけるときに	食器をあたためたいときに
※60分 ※90分	乾燥したいときに	手洗いした食器を乾燥したいときに

※「60分乾燥」と「90分乾燥」は室温や湿度の条件、食器の種類や形状、量により選択してください。「60分乾燥」の場合、条件によっては、水滴が残ることがあります。しっかりと乾燥させたい場合は、「90分乾燥」をおすすめします。「90分乾燥」でも水滴が残る場合は、再度「乾燥のみ」コースで運転してください。

「乾燥のみ」コースの食器を入れるときのポイント
（より効果的に乾燥できます。）
●適度に間隔をあけて入れる
●水をよくきって入れる（特に糸じり）
●湯で洗って入れる

容量キーを必要に応じて押し、食器量を選ぶ

食器の容量に合わせて選択できます。
容量「1～2人」は、「3～4人」よりもすすぎ行程が1回少ないので使用水量を節約できます。

●「標準」「強力」「洗剤なし」「予約(4時間後)」コースで選択できます。
●食器の量が多かったり、汚れがきついときに「1～2人」を選択すると仕上がりが悪くなることがあります。

<食器量の目やす>

3～4人	標準の食器の量
1～2人	食器点数17点以下 大皿2点・中鉢2点・小鉢2点・小皿4点・茶わん2点・汁わん2点・湯のみ3点

除菌キーを必要に応じて押し、「除菌」を選ぶ

「除菌」設定は最終行程の加熱すすぎの温度を約80℃の高温にすることで除菌します。

●「標準」「スピーディー」「強力」「洗剤なし」コースで選択できます。
●「予約（4時間後）」コースは、自動的に「除菌」が選択され解除できません。
●通常の加熱すすぎの温度は、「標準」コース時:約62℃、「スピーディー」コース時:約50℃（給水温度50℃以下の場合）、「強力」コース時:約70℃、「洗剤なし」コース時:約64℃です。

「洗剤なし」コースについて …洗剤なしで洗浄するしくみ

洗い行程を2回に分けて洗浄。タンパク質系の汚れと、油汚れのそれぞれに最適な温度設定で、汚れを落とすとともに、2回の洗い行程でデンプン質系の汚れをふやかしながら落とします。

●専用洗剤特有の効果（汚れ分解作用・漂白作用など）は得られません。
●「洗剤なし」コースは、洗剤なしでも洗浄効果を出すために、トータルの運転時間が長くなっています。
●こびりついたご飯汚れ、卵汚れなどのきつい汚れは、きれいに洗えない場合があります。
●きつい汚れを「洗剤なし」コースで洗う場合は、つけ置きなどの予洗いをしてください。
●「洗剤なし」コースで専用洗剤を使用しても問題はありませんが、「標準」コースと比べて運転コストが高くなります。
●週1回程度は、専用洗剤を入れて洗ってください。
（残さいなどの汚れ残りやにおいが落ちにくくなります。）

運転する つづき

4 キーを押す

運転を開始します。
コースランプ・乾燥ランプ・容量ランプが点灯、行程ランプ（進行中の行程）が点滅
（「除菌」選択時は除菌ランプが点灯、「乾燥なし」選択時は、乾燥ランプは消灯）

運転・予約を取り消すときは…
「電源入/切」キーを押す

●「予約（4時間後）」コースを選択した時は、一旦待機状態になり、4時間後に運転を開始します。
（待機中はコースランプ（予約（4時間後）ランプ）が点灯、乾燥ランプ・容量ランプ・除菌ランプ・行程ランプが消灯）

●スタート後の設定変更はできません。

やむをえずスタート後に設定変更するときは

①「電源入/切」キーを押し、電源を切る
②再度「電源入/切」キーを押し、電源を入れ、あらためてコースを選択する
③「スタート/一時停止」キーを押して、スタートさせる
④約30秒後に再度「スタート/一時停止」キーを押し、運転を止める
（運転開始時に排水を行いますので、設定変更前に入れた専用洗剤が流れ出ます。）
⑤ドアを開け、専用洗剤を入れ直す
⑥ドアを閉め、再度「スタート/一時停止」キーを押す
●「洗剤なし」「乾燥のみ」コース選択時は④～⑥の操作は必要ありません。

●ドアがしっかり閉まっていない状態で「スタート/一時停止」キーを押すと、スタートせずにブザー（ピピッ×2回）が鳴ります。
●運転中に「スタート/一時停止」キーを押さずに、開ボタンを押してドアを開けようとすると、高温水が飛び散ることがあります。この場合、自動的に一時停止状態になります。
●庫内が高温になっているときにドアを開けると、運転再開時に安全のため、約5秒間排水した後、再給水をする場合があります。（異常ではありません。）

やむをえずスタート後に食器を追加するときは

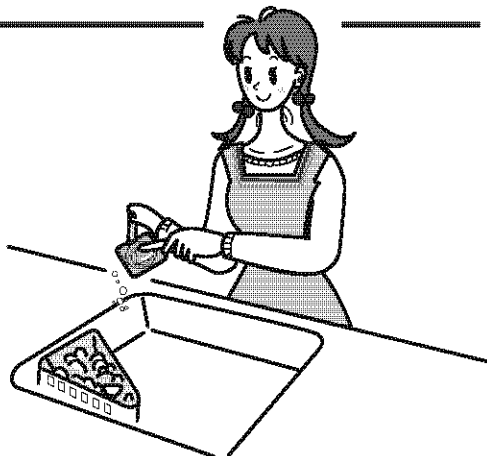
①「スタート/一時停止」キーを押し、運転を止める（各ランプが点滅）
②10秒以上たってからドアをゆっくり開ける
③食器を追加し、ドアを閉める
④再度「スタート/一時停止」キーを押す

●一時停止したまま放置していると、10分後から1分ごとにブザー（ピピッ×2回）が鳴ります。
60分後には自動的に「切」になりますので最初からやり直してください。
●追加した食器は洗い上がりが悪くなる場合があります。

自動的に運転終了

ブザー（ピーッ×5回）が鳴り、全ランプが消灯

●食器や上かご・下かごが熱くなっていますので、庫内が冷めてから（約30分後）食器を取り出して残さいのあとしまつをしてください。（22ページ参照）

●終了後は必ず、分岐水栓の止水栓を閉じてください。

運転時間の目やす

●下表は、水圧0.3MPa｛3kgf/cm²｝、室温20℃の場合の目やすです。
（水温・水圧・室温・電圧によってかわります。）
•冬期など水温が低い場合は、運転時間が約5～10分長くなります。

●各コースの初期設定の場合を示しています。設定を変更すると運転時間はかわります。
•「除菌」を選択すると、運転時間が約5～35分長くなります。
•容量「1～2人」を選択すると、すすぎ回数が1回減り、運転時間は約5分短くなります。
•乾燥時間を切りかえると運転時間はかわります。

コース	行程	予洗い	洗い1	洗い2	すすぎ1	すすぎ2	すすぎ3	加熱すすぎ	乾燥	運転時間（約）
給水20℃接続のとき	標準	——	18分	——	2.5分	3分	——	21.5分	1時間	1時間45分
	スピーディー	——	12分	——	3分	——	——	14分	——	29分
	強力	——	27分	——	2.5分	2.5分	3分	32分	1時間	2時間7分
	洗剤なし	——	28分	15分	2.5分	3分	——	27.5分	1時間	2時間16分
	※予約（4時間後）	——	27分	——	2.5分	2.5分	3分	48分	1時間	2時間23分
	予洗い	8分	——	——	——	——	——	——	——	8分
	庫内クリーニング	——	2時間35分	——	2.5分	3分	——	21.5分	——	3時間2分
給湯60℃接続のとき	標準	——	16分	——	2.5分	3分	——	19.5分	1時間	1時間41分
	スピーディー	——	10分	——	3分	——	——	10分	——	23分
	強力	——	25分	——	2.5分	2.5分	3分	25分	1時間	1時間58分
	洗剤なし	——	21分	10分	2.5分	3分	——	21.5分	1時間	1時間58分
	※予約（4時間後）	——	25分	——	2.5分	2.5分	3分	35分	1時間	2時間8分
	予洗い	8分	——	——	——	——	——	——	——	8分
	庫内クリーニング	——	2時間35分	——	2.5分	3分	——	19.5分	——	3時間
乾燥のみ		——	——	——	——	——	——	——	1時間	1時間

※「予約（4時間後）」コースの運転時間には、待機時間（4時間）は含まれていません。
●給湯接続のときの運転時間は、蛇口に60℃の湯がきている場合の目やすです。
使用条件や給湯配管条件などにより、運転時間はかわります。

運転終了後/お手入れ

食器を取り出すときは…

入れ方と逆の順序でひとつずつ取り出してください。

- ●食器は、庫内が冷めてから取り出してください。(やけどの恐れがあります。)
- ●数点の食器を同時に取り出さないでください。(食器どうしが当たって破損することがあります。)
- ●フォークなど先の鋭利なものは、取り出すときにけがなどしないよう注意してください。
- ●かごはゆっくり引き出してください。(勢いよく引くと食器が落下したり、糸じりの水が落ちることがあります。)
- ●食器を入れた状態でかごを取り出したり、持ち運びはしないでください。(けがやかごの変形・破損の原因になります。)

あとしまつ

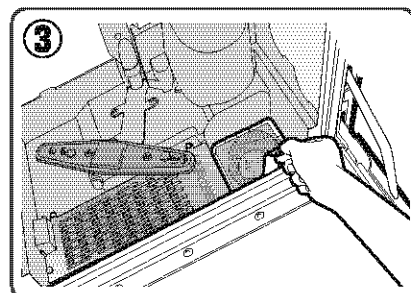
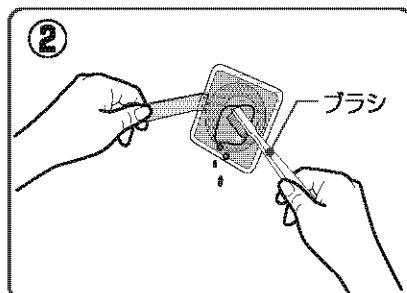
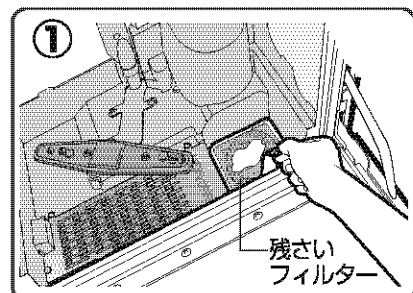
●あとしまつは運転終了後、毎回行ってください。

①残さいフィルターを取り出す

②残さいをすて、残さいフィルターを洗う

- ●残さいフィルター部分には水が残りますが、異常ではありません。
- ●残さいフィルターを洗わないと、目詰まりし、洗い上がりが悪くなります。
- ●汚れが落ちにくい場合は、ブラシでこすり落としてください。

③残さいフィルターを元の位置にセットする

- ●ずれた位置にセットしたり、セットせずに運転すると、食器に残さいが付着して洗い上がりが悪くなったり、残さいなどが本体内部に入り、故障の原因になります。

⚠注意

残さいフィルターの掃除は運転終了後30分以上経過してから行う

やけどをする恐れがあります。

必ず実施

●運転終了直後は、底にあるヒーターカバーが高温のため、さわるとやけどをする恐れがあります。

お手入れ

ご注意 お手入れは**運転終了後30分以上経過してから**行ってください。やけどをする恐れがあります。

- ●お手入れは月に一度は行ってください。
- ●お手入れの前に必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。
- ●お手入れの際に上かご・下かご・コップかご・小物入れを取りはずすときは、11ページ「かごの使い方」12ページ「コップかご・小物入れの着脱方法」を参照し、行ってください。

本体の表面

水を含ませてよく絞った柔らかい布でふき取る

- ●シンナー・ベンジン・クレンザー・アルコールなどでふかないでください。(傷や変形の原因になります。)
- ●化学ぞうきんを使用の際はその注意書にしたがってください。

ノズル(上回転・下回転・背面・右・左)

つまようじなど先のとがったもので異物などを取り除く

- ●お手入れ後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。(上回転ノズル・下回転ノズル)
- ●ノズルははずさないでください。

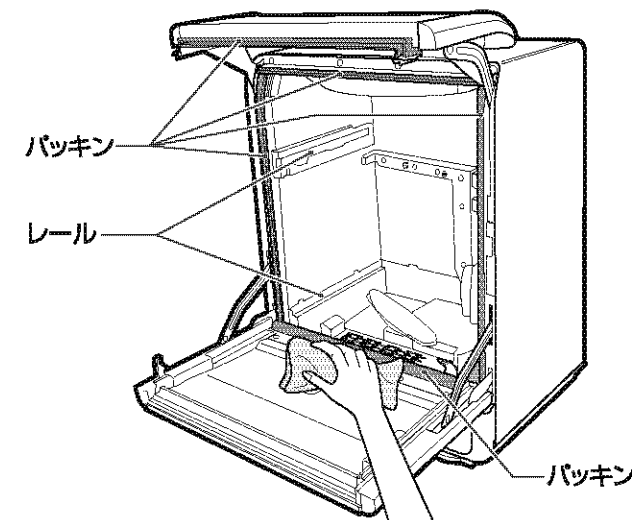
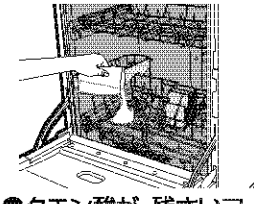
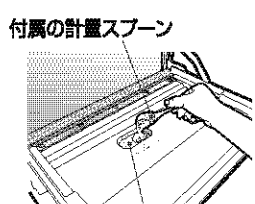
小物入れ・コップかご

下かごからはずし、湯または、水にひたし、スポンジで洗う

庫内

水を含ませてよく絞った柔らかい布でふき取る

- ●庫内のふち、側面のかごのレールやドアのパッキンは、汚れや残さいなどが付着しますので、こまめにお手入れしてください。
- ●台所用洗剤は使用しないでください。(洗剤が残ると泡の異常発生の原因になります。)
- ●パッキンは引っ張らないでください。(ずれたり、はずれたりした場合は元の位置に押し込んでください。水もれの原因になります。)

●庫内が水アカなどにより白く汚れたり、残さいなどの汚れ残りやにおいが気になるときは、**「庫内クリーニング」**コースで運転してください。

「庫内クリーニング」コースの使い方

準備

使用する洗剤 ●同時に両方の洗剤を入れないでください。

- ◆白く汚れたとき……………クエン酸 60g
- ◆残さいなどの汚れ残りやにおいが気になるとき……専用洗剤 6g (付属の計量スプーン山盛り1杯分)

①ドアを開け、残さいフィルターが正しくセットされているか確認する
②庫内に水がたまっていないことを確認する
③上かご・下かごセットを庫内にセットする(食器は入れないでください。)
④洗剤を入れる

クエン酸の場合	専用洗剤の場合
庫内に入れる	専用洗剤入れに入れる
●クエン酸が、残さいフィルターにかからないように入れてください。	

●クエン酸は、別売の弊社ポット内容器洗浄用クエン酸「ピカポット」または、クエン酸(有機酸)100%の市販のクリーニング剤をお使いください。
洗浄用クエン酸「ピカポット」は象印製品取扱店でお求めください。 型名:CD-KB03-J(30g×4包入り)
・クエン酸(100%)は食品添加物として使用されており食品衛生上無害ですが、食べないでください。

① 電源入/切 キーを押し、電源を入れる

前回設定したコースのランプが点灯

② 庫内クリーニング キーを押す

お手入れランプが点灯、その他のランプは消灯

③乾燥時間の設定

●乾燥時間の初期設定は、「乾燥なし」です。運転終了後、庫内やかごを乾燥したい場合は、「乾燥」キーを押して設定してください。(19ページ参照)

④ スタート/一時停止 キーを押す

行程ランプ(進行中の行程)が点滅、お手入れランプは点灯

⑤ブザーが鳴ったら運転終了(自動で切れます。)

全ランプが消灯

●トマト系(トマトケチャップ・トマトジュース・ミートソースなど)に代表される色素汚れは落ちません。

<クエン酸でクリーニングしたとき>

- ●クエン酸のにおいが残る場合は、「標準」コースで運転してください。
- ●塩素系洗剤は、塩素ガスが発生する恐れがあり、危険ですので使用しないでください。
- ●ご使用の水質によっては、庫内クリーニング後、短期間で再び白くなることがあります。

■長期間使用しなかった場合は…「標準」コースで庫内を水洗いした後、使用してください。

据えつけ方

●本体やかご・残さいフィルターに貼ってあるテープ・緩衝材（段ボールなど）は、全部取りはずしてください。

●付属品の確認をしてください。（4ページ参照）

1 設置場所

●給水・排水に便利なように流し台や調理台の上に置くのが理想的です。

●しっかりとした平らな面に設置してください。（傾いた場所では正しく動作しないことがあります。）

●本機金属部分が、家屋の金属板・流し台のステンレス天板などと電気的に接触しないようにしてください。電気設備技術基準167条により義務づけられています。

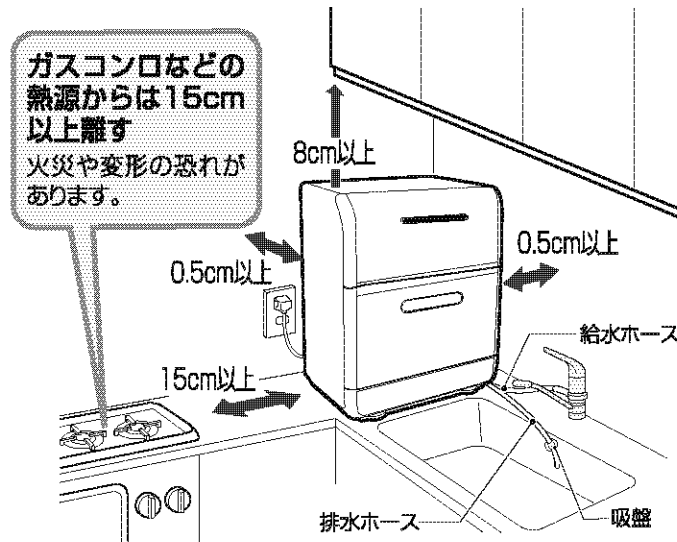
●本機は、「消防法　設置基準」に基づく試験基準に適合しております。建築物の可燃物等からの離隔距離は、表に掲げる値以上の距離を保ってください。

●本機は上方に8cmの空間があれば設置できますが、蒸気口から蒸気が出て結露する場合があるため、上方の空間をできるだけあけて設置することをおすすめします。

●凍結の恐れのある場所（室温0℃以下）や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。

●ドアの前にものを置かないでください。（ドア開閉のためのスペースが必要です。）

消防法 基準適合 組込型

場所	離隔距離（cm）
上方	8
左方	0.5
右方	0.5
前方	—
後方	0.5

2 電源

⚠ 警 告

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

●必ず交流100Vにつないでください。

●タコ足配線はしないでください。

●電気工事はすべて電気設備技術基準に準じて行ってください。

●万一の漏電事故の安全確保のために、漏電遮断器の設置が必要です。使用する電源回路に漏電遮断器がない場合は、必ず取りつけてください。（法令で規定）なお主幹に漏電遮断器を設けてある場合は、新たに設置する必要はありません。

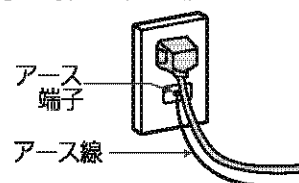
3 アースをつなぐ

⚠ 警 告

アースを確実に取りつける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

コンセントにアース端子がある場合

●アース線の先端を確実にアース端子に取りつけてください。

アース端子

アース線

コンセントにアース端子がない場合

●D種接地工事（第3種接地工事）が必要ですので、販売店にご相談ください。

●アース工事は電気工事士の有資格者が行うよう法令で定められています。

●ガス管や水道管・電話や避雷針のアース線および漏電遮断器を入れた他の製品のアース線には絶対に接続しないでください。（法令などで禁止されています。）

●設置場所の変更や、ご転居の際には、再度アースの取りつけを行ってください。

4 水道水圧の確認

●給水圧力は0.03～1MPa｛0.3～10Kgf/cm²｝の範囲でご使用ください。1MPa｛10Kgf/cm²｝を超える場合、台所の水栓などの操作時に水道配管の異常音（ウォーターハンマー現象）が発生する場合は所定の減圧弁を必ず取りつけてください。

●給水流量は、蛇口全開時で毎分8リットル以上必要です。

●給水圧力・給水流量の確認は水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。

●水圧が低い場合は、運転時間が長くかかります。

5 給湯機に接続するとき

●**給湯の場合は10号以上の先止め式給湯機に接続してください。**元止め式の湯わかし器には絶対に接続しないでください。

●**70℃以上の湯が供給される蛇口には絶対に接続しないでください。**本機の故障の原因になります。

●給湯機に接続される場合は水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。（特に高水圧地域では、給湯機に所定の減圧弁を必ず取りつけてください。）

6 水栓に「分岐水栓」または「給水栓つぎて」を取りつける

●**この機種には「給水栓つぎて」を同梱しておりません。**

・水栓の形に合わせて弊社指定の「分岐水栓」または「給水栓つぎて」をお買い求めください。

・取りつける「分岐水栓」は、水栓の形に合わせて種類が異なりますので、現在お使いの水栓メーカーと形名をご確認の上、食器洗い乾燥機をお買い上げいただいた販売店にご相談ください。

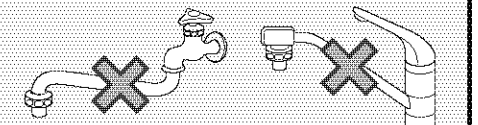
・水栓への取りつけは、「分岐水栓」および「給水栓つぎて」の説明書にしたがってください。

取りつけ例

水栓の種類	取りつけ前	適用分岐水栓・給水栓つぎて	取りつけ後
自在水栓 湯水混合栓	バルブタイプ	分岐水栓 止水栓 (CB-S268A6)	止水栓
自在水栓 湯水混合栓	シングルレバータイプ	分岐水栓	
自在水栓 単水栓		分岐水栓 (CB-E7)	
横水栓		分岐水栓 (CB-E7)	
横水栓		給水栓つぎて (72-4266)	

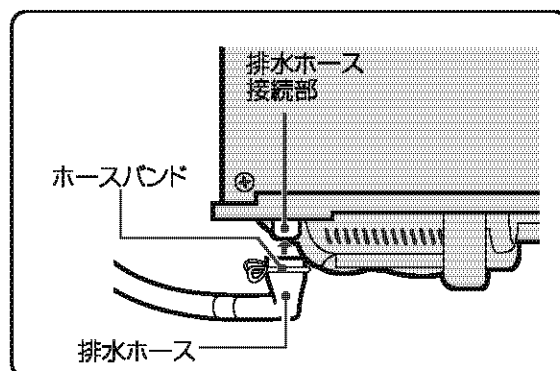
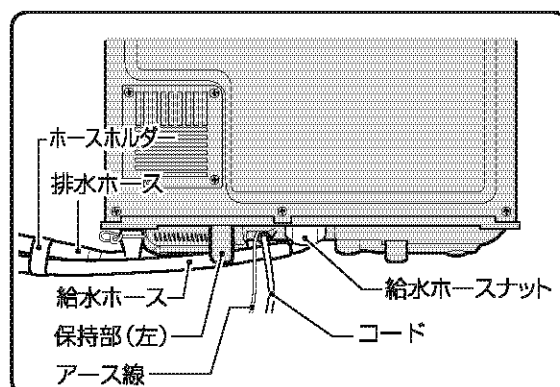
●自在水栓の先端には「給水栓つぎて」を取りつけないでください。水もれの原因になります。

●横水栓に、すでに古い「給水栓つぎて」がついている場合は、必ず「分岐水栓」または新しい「給水栓つぎて」を取りつけてください。

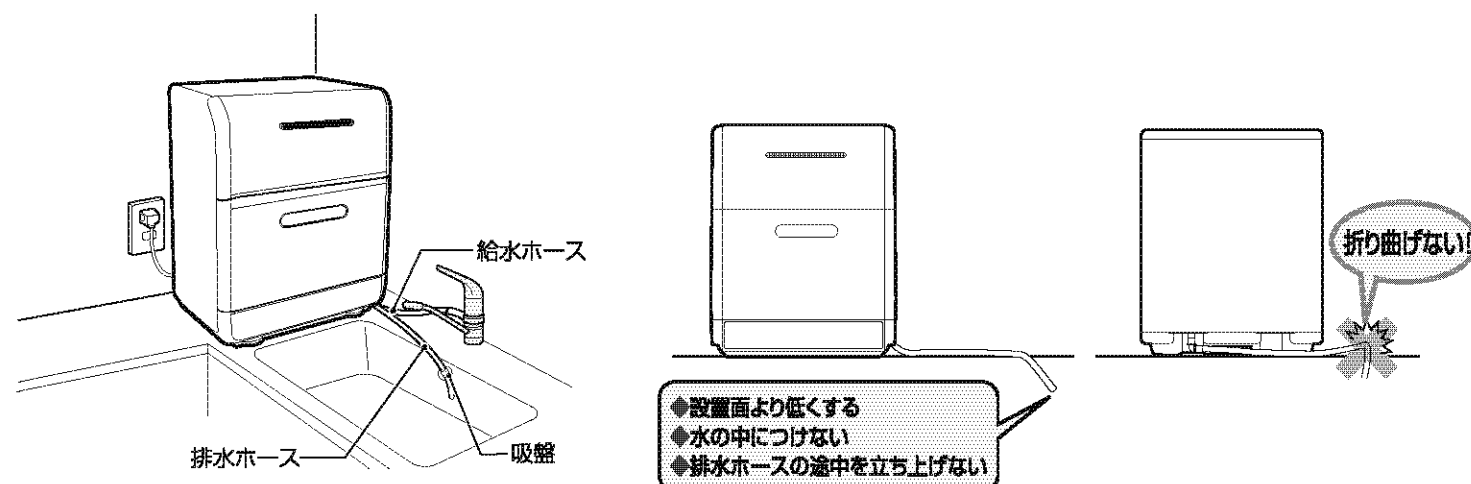
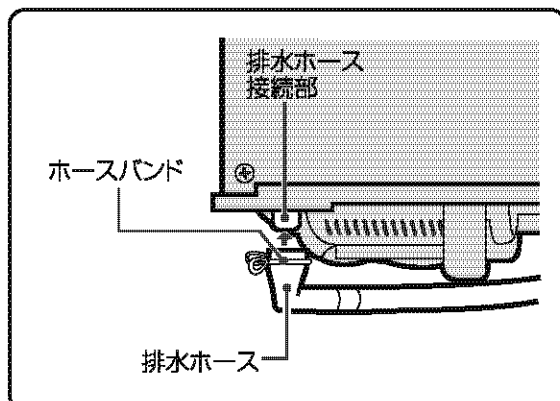
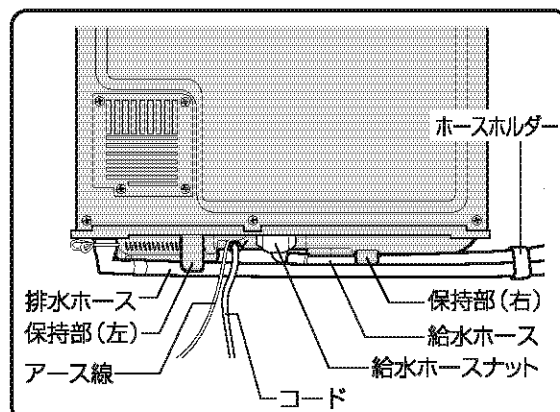
●長期間使用しない場合は、止水栓を閉じてください。

ホースの取り出し方向を決めてセットする

本体の右側からホースを出す場合

①給水ホースナットをゆるめ、決めた取り出し方向に給水ホースの向きを合わせる
②給水ホースナットをねじ込み、十分締めつける
③給水ホースを保持部（左）の内側に通す
④排水ホースを決めた取り出し方向の向きに合わせて、排水ホース接続部に挿入する
⑤ホースバンドを右図の位置に移動させ固定する
⑥排水ホースの先を流しの中に入れ、吸盤で固定する

- 給水ホースナットをゆるめたとき、ゆるめすぎて給水ホースがはずれないように注意してください。
- 給水ホースナットを締めつけた後に給水ホースの向きをかえると、給水ホースナットがゆるみ、水もれの原因になります。再度、締めつけの確認を行ってください。
- コードとアース線は、**給水ホースの上側**を通してください。
- 給水ホースと排水ホースを束ねるときは、ホースホルダーをご使用ください。

本体の左側からホースを出す場合

①給水ホースナットをゆるめ、決めた取り出し方向に給水ホースの向きを合わせる
②給水ホースナットをねじ込み、十分締めつける
③給水ホースを保持部（右）の内側に通す
④排水ホースを決めた取り出し方向の向きに合わせて、排水ホース接続部に挿入する
⑤ホースバンドを右図の位置に移動させ固定する
⑥排水ホースを保持部（左）の内側に通す
⑦排水ホースの先を流しの中に入れ、吸盤で固定する

- 給水ホースナットをゆるめたとき、ゆるめすぎて給水ホースがはずれないように注意してください。
- 給水ホースナットを締めつけた後に給水ホースの向きをかえると、給水ホースナットがゆるみ、水もれの原因になります。再度、締めつけの確認を行ってください。
- コードとアース線は、**排水ホースの上側**を通してください。
- 給水ホースと排水ホースを束ねるときは、ホースホルダーをご使用ください。

- 排水ホースの先端は、設置面より低くしてください。また、先端を水につけないでください。
  （排水不良や残さいフィルター部の残水の増加の原因）
- 排水ホースの途中を立ち上げないでください。
  （残さいフィルター部の残水の増加の原因）
- 給水ホースと排水ホースは折り曲げないでください。（給水不良や排水不良の原因）
- 給水ホースと排水ホースは本体で踏んでつぶしたり、流し台や調理台の段差で挟み込んだりしないでください。（給水不良や排水不良の原因）
- 排水ホースが長いときは、切って調節してください。

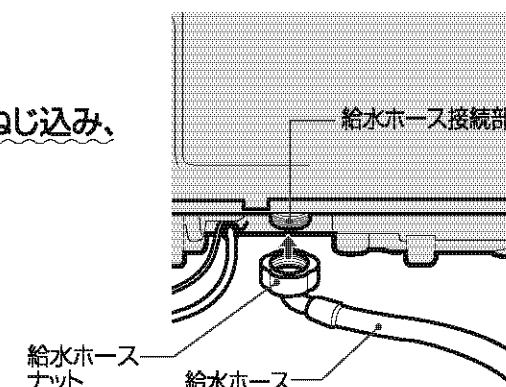
8 給水・排水ホースが短い場合

付属の給水・排水ホースが短いときは、別売のホースを別途お買い求めください。

別売給水ホースの取りつけ方

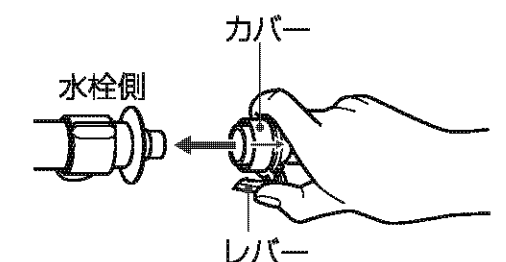
①給水ホースナットをゆるめ、付属の給水ホースを取りはずす
②決めた取り出し方向に給水ホースの向きに合わせる
③給水ホース接続部に給水ホースナットをまっすぐ押しあて、ねじ込み、十分締めつける

- 給水ホースナットが水平になっているか確認してください。
- 締めつけた後に給水ホースの向きをかえると、給水ホースナットがゆるみ、水もれの原因になります。
  再度、締めつけの確認を行ってください。

④給水ホースを保持部（左または右）の内側に通す

給水ホースを水栓側につなぐ

①給水ホースのカバーとレバーを押し下げたまま水栓側（分岐水栓または給水栓つぎて）に「パチン」と音がするまで差し込む

②給水ホースを引っ張って、抜けないことを確認する

据えつけ方　つづき

10 水もれがないか確認する

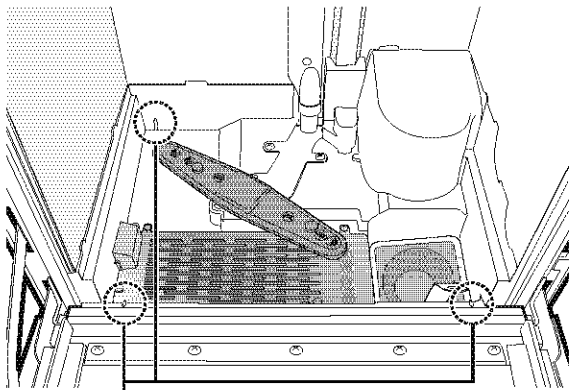
分岐水栓の止水栓を全開にして、各接続部からの水もれがないことを確認してください。

11 水平の確認を行う

①ボールやなべなどで庫内に水を約2.5リットル程度ゆっくりそそぐ

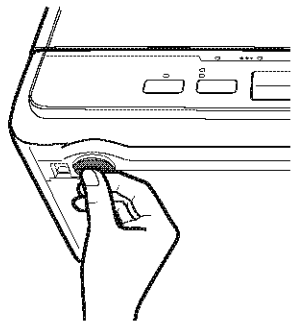
●庫内のふちに水がかからないようにしてください。

②庫内の3カ所のリブが、均等に水に浸かっていることを確認する

●機体が水平でない場合やがたつく場合は付属の脚ゴムスペーサーをご使用ください。

脚の調節方法

①庫内の水を排水する
（電源を入れ、「乾燥のみ」コースを選択、「スタート/一時停止」キーを押し、庫内の水を排水した後、約2分後に電源を切ってください。）

②機体をななめに傾け、脚ゴムスペーサーを脚ゴムの穴に差し込む

●脚ゴムスペーサーの高さは3種類あります。傾きやがたつきの程度によって3種類を組み合わせて使用してください。

<水平でない場合>

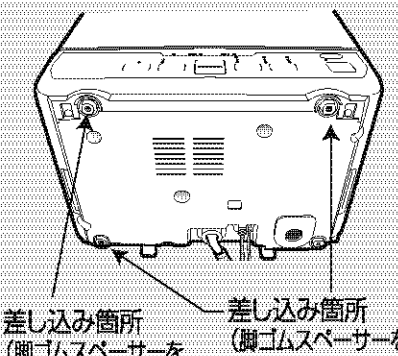
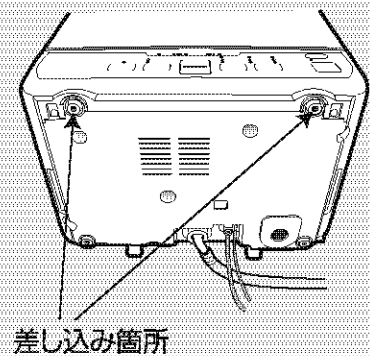
●水位が高い方向の脚ゴムに差し込む

（例1）前方の水位が高い場合

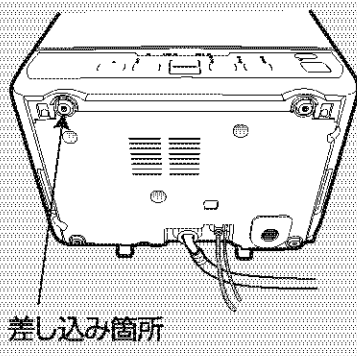
差し込み箇所

（例2）左前方の水位が高い場合

差し込み箇所（脚ゴムスペーサーを高めにする）

差し込み箇所（脚ゴムスペーサーを低めにする）

<がたつく場合>

●がたつく方向の脚ゴムに差し込む

（例）左前方にがたつく場合

●機体は必ず水平に据えつけてください。水平でない場合、次のような症状になります。
- ・エラー表示が出て、運転できない（30ページ参照）
- ・運転中に排水ホースから少しずつ水もれする
- ・残さいフィルターが水に深く浸かる（手前または左側が低くならないように据えつけてください。）

故障かなと思ったとき

●修理を依頼される前に下記の項目をご確認ください。いずれの場合にもあてはまらない場合には、型名とともにお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

症　状	確認してください	参照ページ
電源が入らない	●停電していませんか?	31
	●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか?	31
	●差込みプラグを確実に差し込んでいますか?	8
ランプは点灯するが、作動しない	●「スタート/一時停止」キーを押しましたか?	20
	●ドアを「カチッ」と音がするまで閉めましたか?	10
洗い上がりが悪い	●専用洗剤を入れ忘れていませんか?	9
	●専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか?	9
	●残さいフィルターが目詰まりしていませんか?	22
	●ノズルの穴が目詰まりしていませんか?	22
	●食器を重ねて入れたり、セットの向き、位置がまちがっていませんか?	16
	●食器などがかごの底からはみ出したり落ちたりして、ノズルの回転を止めていませんか?	16
	●焼けつき、焼け焦げのある食器・調理器具をそのまま入れていませんか?	17
	●一時停止して60分以上たっていませんか?	20
乾燥状態が悪い	●蒸気口をふきんなどでふさいでいませんか?	3
ドアの周囲から水もれする	●庫内のふちや、ドアのパッキンに汚れや残さいなどが付着していませんか?	23
	●ドアの内面に食器などが当たっていませんか?	9
	●専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか?	9
	●パッキンがずれたり、はずれたりしていませんか?	23
本体の底部から水もれする	●給水ホースを斜めに締めつけていませんか?	26
	●生卵などの発泡しやすい汚れを入れていませんか?	8
	●専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか?	9
運転中に排水ホースから水もれする	●機体を傾けて据えつけていませんか?水平に据えつけてください。	24

こんなときは故障ではありません

症　状	理　由
乾燥中に蒸気口からにおいがする	洗浄中に庫内のヒーターに汚れが付着することがあり、乾燥時にヒーターの熱でにおいが発生するためです。
食器が黄色く、または薄黒くなってくる	水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。ときどきは食器をこすって洗ってください。
ガラス食器類が白くくもる	表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。
ガラス食器類に薄い水滴のあとが残る	洗剤やすすぎ不足のせいではなく、水に含まれているミネラル分のためです。（異常ではありません。）
食器の糸じりに残水がある	食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸じりに水滴が残ることがあります。（異常ではありません。）
庫内に水滴が残る	室温や湿度などの条件によっては、庫内の壁面やドアの内側に水滴が残ります。これは結露現象によるものです。「除菌」「90分乾燥」を選択すると、庫内の水滴も減ります。
食器に水滴が残る	「60分乾燥」の場合、食器の種類や形状、セットのしかたによっては、水滴が残ることがあります。しっかりと乾燥させたい場合は、「90分乾燥」をおすすめします。「90分乾燥」でも水滴が残る場合は、再度「乾燥のみ」コースで運転してください。
残さいフィルター部分に水が残る	排水不足のせいではなく、庫内への虫の侵入を防止するためです。ただし、機体を手前または左側に傾けて据えつけると、残る水の量が増え、残さいフィルターが水に深く浸かることがあります。機体は手前または左側が低くならないように据えつけてください。

こんな表示が出たときは

■異常報知（ブザーとランプ表示でお知らせします。）

表示（●は点灯、✕は点滅、○は消灯）	表示の意味	原　因
○3~4人 ●1~2人 ✕15分 ○60分 ○90分 ●お手入れ	給水できないことを示しています。（給水異常）	●分岐水栓の止水栓や元栓を全開にしていますか? ●給水ホースが折れ曲がっていませんか? ●断水していませんか? ●水道・給水ホースが凍結していませんか? ●複数（風呂・洗面所・洗濯機・台所など）の水道を同時に使用していませんか?
○3~4人 ●1~2人 ○15分 ✕60分 ○90分 ●お手入れ	排水できないことを示しています。（排水異常）	●排水ホースが折れ曲がったり、詰まったりしていませんか? ●残さいフィルターが目詰まりしていませんか?
○3~4人 ●1~2人 ○15分 ○60分 ✕90分 ●お手入れ	給湯の温度が高温であることを示しています。（水温異常）	●給湯温度が70℃を超えていませんか? 給湯機の給湯温度を60℃以下に設定してください。
○3~4人 ●1~2人 ✕15分 ○60分 ✕90分 ●お手入れ または ○3~4人 ●1~2人 ✕15分 ✕60分 ✕90分 ●お手入れ	庫内の水が減っているか、ポンプが泡かみを起こしていることを示しています。	ドアを開けて泡が発生していないか確認してください。 **泡が発生している場合** ●台所用洗剤を使いませんでしたか? 9ページ「専用洗剤以外の洗剤を入れた場合の処置方法（泡かみの解消法）」にしたがってください。 ●発泡しやすい汚れ（例:卵1個分など）のついた食器を入れませんでしたか? 台所用洗剤使用時と同じ程度の泡かみを起こしています。 9ページ「専用洗剤以外の洗剤を入れた場合の処置方法（泡かみの解消法）」にしたがってください。 **泡が発生していない場合** ●食器やなべ類を上向きに入れていませんか? 正しく入れても直らない場合は、故障ですのでお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
●3~4人 ○1~2人 ○標準 ○スピーディー ✕強力 ○洗剤なし ○予約(4時間後) ○予洗い ●お手入れ	水位が高いことを示しています。（水位異常）	●機体を傾けて据えつけていませんか? 水平に据えつけてください。（28ページ参照） ●排水ホースが折れ曲がったり、詰まったりしていませんか?
●3~4人 ○1~2人 ✕標準 ✕スピーディー ○強力 ✕洗剤なし ✕予約(4時間後) ○予洗い ●お手入れ	コースランプのいずれかが点滅	上記以外の異常が生じています。 故障ですのでお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

●以上のことをお調べになり、直らない場合、または、上記以外の異常が生じた場合は、差込みプラグを抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは

凍　結	①電源を「切」にして庫内に70℃程度の温水を約2.5リットル入れ、解凍するまで放置する （給水・排水ホースは、湯につけて解凍してください。） ②解凍後電源を「入」にし、「標準」コースで給水・排水および洗い運転ができることを確認する	
断　水	①使用中に断水した場合は、「電源入/切」キーを押し、電源を切る ②断水が回復してから使用するときは、まず他の水栓からにごった水を流してから運転を再開する	
停　電	停電が回復したら運転を再開する	
ブレーカーが動作したとき	●同じコンセントで他の電気機器を使用していませんか? ①コンセントは単独で使用する ②ブレーカーを復帰させ、運転を再開する	●左記以外の場合は故障ですので、差込みプラグを抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店または、弊社お客様ご相談窓口までご連絡ください。

運転の再開方法

①「電源入/切」キーを押し、電源を入れる
②「スタート/一時停止」キーを押して、スタートさせる
③約30秒後に再度「スタート/一時停止」キーを押し、運転を止める
（運転開始時に排水を行いますので、停止前に入れた専用洗剤またはクエン酸が流れ出ます。）
④ドアを開け、専用洗剤またはクエン酸を入れ直す
⑤ドアを閉め、再度「スタート/一時停止」キーを押す
●「洗剤なし」「予洗い」「乾燥のみ」コース選択時は③~⑤の操作は必要ありません。

仕様

●この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC 100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

型　名	BW-GD40	洗浄方式	回転ノズル噴射式+固定ノズル噴射式
電　源	交流100V　50/60Hz	すすぎ方式（標準コース）	ためすすぎ（4回）
消費電力	洗浄モーター……95/123W ヒーター…………950W 最大消費電力……1045/1073W	乾燥方式	ヒーターおよびファンによる強制排気乾燥
外形寸法（約cm）	幅43×奥行31.5×高さ58	標準収納容量 （日本電機工業会新基準による）	34点 大　皿（直径24cm以下、高さ2.5cm以下）……4点 中　鉢（直径17cm以下、高さ5cm以下）……4点 小　皿（直径12cm以下、高さ2cm以下）……8点 小　鉢（直径12cm以下、高さ4.5cm以下）……4点 茶わん（直径12cm以下、高さ5.5cm以下）……4点 汁わん（直径12cm以下、高さ5.5cm以下）……4点 湯のみ（直径6.5cm以下、高さ11cm以下）……3点 コップ（直径6.5cm以下、高さ11cm以下）……3点 は　し（22cm以下）……4人分 フォーク（18cm以下）……4人分 スプーン（18cm以下）……4人分
質　量	約16kg		
コードの長さ	約1.8m		
使用水量	約10L（標準コース）		
水道水圧	0.03~1MPa（0.3~10kgf/cm²）	庫内容積	34L

●電源「切」の状態で、差込みプラグが差し込まれていると電子回路を動作させるために、約1.3W（50Hz）、約0.9W（60Hz）の電力を消費しています。

別売品

●お買い求めの際には、製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。（ホームページでのご購入は裏表紙参照）

■食器洗い乾燥機専用洗剤

品　名	型　名
フィニッシュパウダー「ボックスタイプ700g入り」	BKJ-700-J
フィニッシュタブレット「40粒入り」	BKJ-04-J

■庫内クリーニング剤（クエン酸）

品　名	型　名
ポット内容器洗浄用クエン酸 ピカポット	CD-KB03-J

■ホース・つぎて

品　名		部品番号
給水ホース	1.2m	BG271115A-00
	2.0m	BG271115AB-00
	2.5m	BG271115AC-00
排水ホース	1.0m	BG271150A-00
	1.5m	BG271150AB-00
	2.0m	BG271150AC-00
給水栓つぎて		724266-00

●別売の給水ホース・排水ホースは付属の給水ホース・排水ホースとの接続はできません。